

ホームページだより

令和6年度

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～
第74回 社会を明るくする運動



**社会を
明るくする集い**

日時: 令和6年7月6日(土)
12時30分開始 ※荒天中止

出演予定: 神戸市消防音楽隊
神戸市立御影幼稚園
魚崎結舞

in 御影クラッセ
だんじり広場
(阪神御影駅北側すぐ)

“社会を明るくする運動”ってなあに?

“社会を明るくする運動”とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。令和6年で74回目を迎えます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

主催: 法務省 主催: 第74回“社会を明るくする運動”東灘区推進委員会(東灘区保護司会)
higashinadaku.shamei@gmail.com
赤い羽根共同募金助成事業

東灘区ホームページ



目 次

メッセージ	1
地域からの便り	3
会員の投稿（保護司関連の話）	9
会員の投稿（東灘に関するなんでも話）	16
会員の投稿（その他）	16
犯罪予防活動	
社会を明るくする運動	18
広報活動	
全国保護司連盟HPに投稿	24
研修活動	
小・中学校との連携活動	25
定例研修会	26
研修旅行	27
自主研修	28
特別研修	29
協力組織活動	
東灘区更生保護女性会	31
関係機関等との連携活動	33
会議報告	
総会・互礼会等	36
区市等会議	39
支部活動	42
東灘区保護司会「活動の沿革」抜粋	51
兵庫県保護司会連合会 更生保護制度施行 75周年記念誌「東灘区保護司会の沿革」	59

■ メッセージ

○令和6年4月26日 東灘区保護司会「活動の沿革」

東灘区保護司会 活動の沿革

東灘区保護司会
会長 和田 達夫

1 東灘区保護司会のあゆみ

(1) 東灘区保護司会の発足

○第二次世界大戦後、新憲法のもと大きな制度改訂が行われ、昭和24年5月31日に犯罪者子弟更生法が公布されて、新たな国家の制度として更生保護制度が成立した。

○昭和25年8月30日公布「保護司法」により、従来の司法保護委員は「保護司」と改称され、犯罪者子弟更生法の規定による保護観察に関する職務を行うこととなった。

○昭和27年7月31日公布「法務省設置法等の一部を改正する法律」により、全国の少年・成人の更生保護観察所が統合されて保護観察所を設置したことに伴い、東灘区の少年・成人に分かれていた保護委員も一本化し、名称を「東灘区保護司会」と改称し、事務所を東灘区民安堂所に置いた。

○平成11年4月1日施行の「保護司法の一部を改正する法律」(平成10年5月28日公布)および「保護司会及び保護司会連合会に関する規則」(平成11年1月19日公布)に基づき、平成11年4月1日に「東灘区保護司会則、規則」を制定し、研修部会・犯罪予防部会・協力組織部会を設置した。

(2) 更生保護サポートセンターの開設

○平成24年7月1日東灘区更生保護サポートセンターを開設した。これは平成21年6月1日開設の保護司会、平成24年4月1日北区保護司会、尼崎市保護司会、同年6月1日保護司会連合会に続く3番目である。

○東灘区にはほぼ中央にある甲南本通会館3階の和室約20㎡に、情報機器・事務用品・打合せ机等を備えている。そして、数々の資格の機会では講習の資料講座も利用している。

○令和4年4月28日設置された元会長自衛隊保護司のお力添えによる食料館のサービスカウンターでの講習を、ホリエイティケーテックセンターで保護司会が自主管理(甲南本通会館会館の借り入れ)すること

○令和6年5月25日 新任のご挨拶 本山支部 神崎宏治保護司

保護司になりたいと思ったのは、尊敬する職場の先輩が、側で熱心に取り組んでいる姿を見ていたのがきっかけです。

このたび、保護司として委嘱されることとなりましたが、最初の仕事は、どうやって保護観察対象者との信頼関係を築くかだと思っています。

もちろん時間はかかると思いますが、対象者としっかりと顔の見える関係を築きながら、肩を並べて、支えていけるような活動ができればと思っています。

そして自身が保護司活動を通じて視野が広がり、人間的成長に繋がったと言えるように努めていきたいと思っています。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

○令和6年10月29日 新任のご挨拶 御影支部

干支では、今年は甲と辰が合わさる甲辰（きのえたつ）にあたります。甲のキーワードは「物事の初め」、辰のキーワードは「正義感」

「信用」だそうです。

このような年に大好きな東灘区で保護司を拝命したことには、きつとなにか大きな意味があるに違いないと、使命感に心を躍らせています。

これから先輩諸氏の皆様のご指導のもと各分野での研鑽を重ね、東灘を明るくする一端として微力ながら東灘に貢献させていただく決意です。

どうぞよろしくお願いたします。 M.N

○令和6年10月29日 新任のご挨拶 御影支部 熊谷重忠保護司

はじめまして、熊谷重忠と申します。我が子が中学生になる際に、PTA会長を引き受けることになりPTA活動を経験しました。

そのPTA活動の中で出会った方に保護司をされている方がおり、推薦を受け保護司を拝命致しました。

PTA活動は自分以外の立場でモノを考えることのきっかけとなりました。

これからは過ちを犯した方の立場とその周りの環境等をよく見て、社会復帰のお手伝いをしていきたいと思っています。

諸先輩方のご指導の下、保護司として精一杯頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

○令和6年11月8日 退任のご挨拶 魚崎支部 藤原孝生保護司

平成14年10月、保護司を拝命し早や22年、先輩諸氏や観察所主任官皆様のサポートを受け、何とか続けてくることができました。

この度、故郷の実父母の相次ぐ死去を受け、三重県伊勢の地に居を移すこととなり、10月末をもって保護司を退任することにいたしました。35年間住み慣れた神戸を後にすることは後ろ髪を引かれる思いですが、伊勢の地には思い入れもあり。新しい一歩となります。

在任中は皆様にはさまざまご支援、ご指導賜り心より感謝申し上げます。

今年に入り保護司活動に様々な問題も散見されております。皆様にはこれらの問題を乗り越え、ますますご活躍されんことを祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

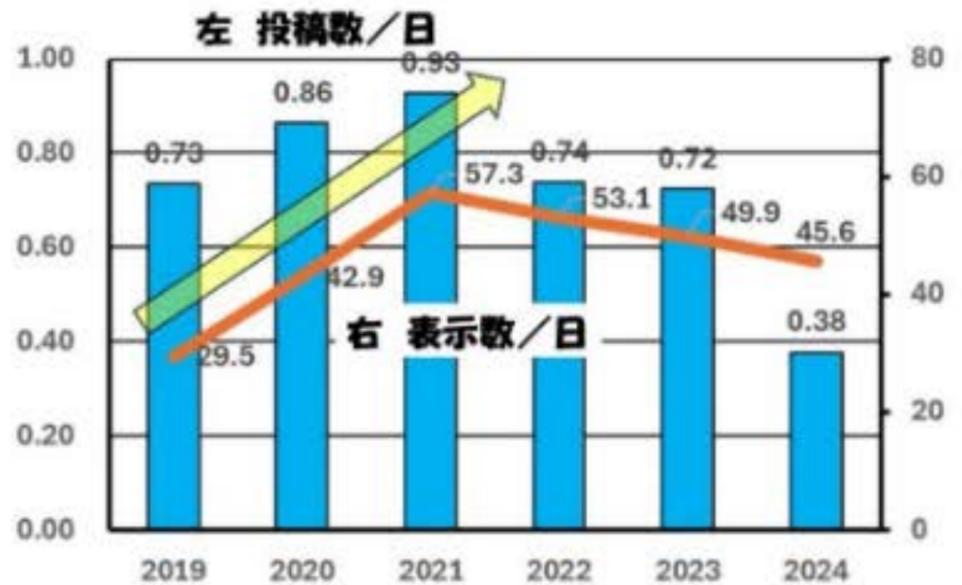
○令和6年10月22日 和田保護司「更生保護こうべ投稿」



○令和6年11月3日 秋の叙勲
おめでとうございます。
和田道夫会長が瑞宝双光章を受章されます。

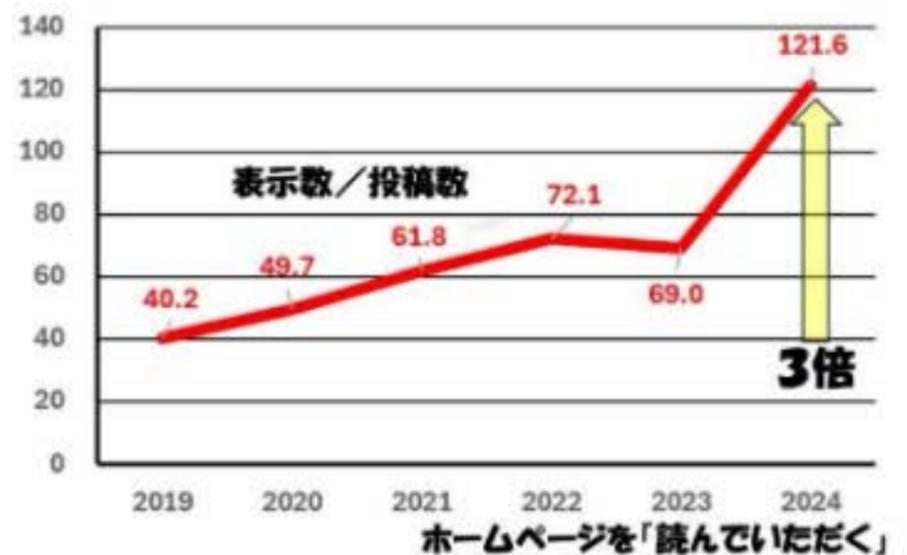


○令和7年3月22日 ホームページの投稿数・表示数の推移



ホームページを「知っていただく」

○更生保護こうべ令和7年1月1日 栄光のびと



ホームページを「読んでいただく」

○令和7年3月14日 令和5年度 ホームページだより



○令和7年3月31日 令和6年度 ホームページだより



■ 地域からの便り

○令和6年4月20日 神戸市立御影幼稚園ホームページで”社会を明るくする運動”参加が年間行事予定に



○令和6年5月7日 東灘区役所 ホームページ区長「東灘のみなさまへ」で保護司を紹介くださりました



○令和6年5月9日 東灘区役所 ホームページ「社会を明るくする集い」掲載

社会を明るくする集い

第74回「社会を明るくする運動」に併い、犯罪・非行の防止や更生保護などを呼びかける取組活動を行っています。
詳しくは、東灘区保護司会ホームページ ②

日時

2024年7月6日（土曜）12時30分～

場所

御影クラッセだんじり広場（阪神御影駅下車北徒歩すぐ）

出演予定

神戸市消防音楽隊、神戸市立御影幼稚園、防犯結団

○令和6年5月13日 神戸市公式イベントサイト「おでかけKOB E」に「社会を明るくする集い」掲載

2024年07月04日

第74回「社会を明るくする運動」集い

📍 御影クラッセだんじり広場
※予約：不要

今年も東灘区保護司会が主催する「社会を明るくする集い」が開催されます！

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について関心を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行のない社会で安心な暮らしをかなえるために、何がもたらされているか？
自分には何ができるのか？

「社会を明るくする集い」に参加し、考える「きっかけ」にしてほしいのではないでしょうか？

犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか？
楽しい演奏や遊びもよここい演奏、子ども達の元気いっぱいな姿を楽しみながら、一緒に考えてみましょう！

開催期間

7月6日（土曜日）

開催時間：12時30分～13時頃

開催場所

御影クラッセだんじり広場

ホームページ

<https://hoshikob.com/?c=1222272>

交通アクセス

- ・高神「御影」駅北側 徒歩1分
- ・洲・六甲ライナー「御影」駅 徒歩10分

イベントに関するFAQ

Q1 雨天時は開催されますか？
A1 小雨程度なら開催予定です。台風など悪天候は中止となります。中止の場合は御影クラッセだんじり広場に中止の旨をお知らせします。

Q2 観覧は無料ですか？
A2 どなたでも自由に観覧いただけます。

主催者

第74回「社会を明るくする運動」東灘区推進委員会（東灘区保護司会）

主催者連絡先（電話番号）
772-9033

○令和6年5月27日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

今日は中央区役所8階会議室で社明中央区推進委員会でした。推進委員長は増田中央区長、実施委員長は横山会長で、神戸保護観察所から福西首席保護観察官が来られました。





○令和6年6月26日 正岡保護司投稿（尼崎市保護司会）

こんにちは、保護司会正岡よりお知らせです。
 可能なところでの広報をお願い致します。
 武庫川女子大の大岡由佳先生（立花分会保護司）が、NHK ラジオ第1 に出演されます。
 番組：NHKラジオ第1
 「マイあさ！」内、企画コーナー「けさの聞きたい」
 放送日時：6月28日（金）あさ7時27～40分（13分間程度）
 ※電話による生出演 大岡由佳
 テーマ：「加害者と被害者はどう向き合うべきか」
 以上 です。
 よろしく！



○令和6年6月30日 東灘ジャーナル 社会を明るくする集い



○令和6年6月27日 おでかけK O B E
 「社会を明るくする集い」第74回”社会を明るくする運動”集い
 | おでかけ K O B E | 神戸市イベントサイト

○令和6年7月1日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

今日は中央区社明一斉広報活動を元町商店街一番街で実施しました。啓発チラシ、ビスケット等を無事配布して旧 UNIQLO 前で記念写真を撮りました。



○令和6年7月1日 東灘区役所壁面に「社明運動」懸垂幕



○令和6年7月6日 FACEBOOK OK (魚崎結舞)



○令和6年7月8日 東灘区役所 ホームページの更新「社会を明るくする集い」の実施」



○令和6年7月12日 中瀬保護司投稿「第74回社会を明るくする運動」の内閣総理大臣メッセージ伝達式(神戸市) 記者資料提供(2024年7月11日) こども家庭局こども青少年課



“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

2024年(令和6年)で74回目を迎えます。このたび、神戸保護観察所長、神戸市保護司会連絡協議会長ほか市内保護司代表の方々が、神戸市推進委員会委員長である神戸市長を表敬し、「内閣総理大臣メッセージ」の伝達を行います。

○令和6年7月16日 NHK 保護司の安全確保へ 神戸市が意見交換会

兵庫 NEWS WEB

保護司の安全確保へ 神戸市が意見交換会

07月16日 16時01分



大津市で保護司の男性が殺害された事件を受け、神戸市は、保護司が安心して活動するための支援策を検討しようと、関係者による意見交換会を開きました。

ことし5月、大津市で保護司の男性が殺害され、男性が支援にあっていた保護観察中の習習者が殺人の疑いで逮捕されました。

事件を受けて、神戸市は保護司が安心して活動できるよう支援策を検討しようと、16日に意見交換会を開き、神戸市や保護観察所の関係者のほか、市内各区の保護司会の代表が参加しました。

この中で、まず神戸市の八乙女祝福社局長が「早めに行える支援から取り組み、安全安心の向上につなげられればと思うので、不安について教えてほしい」と呼びかけました。

その後、会議は非公開で行われ、市によりますと、保護司側から自宅での面談に不安があると伝えられたことから、公共施設や各区の保護司会で設置しているサポートセンターが活用できることや、面談場所を確保する際の費用を神戸市が補助することなどが説明されたということです。

参加した神戸市保護司会連絡協議会の真野和年会長は「自宅で面談することに保護司の家族が不安を感じるケースも聞かれるので、各所と協力してより利便性の高い場所を確保するなど対策を考えていきたい」と話していました。

神戸市は出された意見を整理した上で、具体的な支援策を検討することにしています。

○令和6年7月19日 大森保護司投稿(中央区保護司会) ミニ講演会

今日は渚中学校の終業式の後、全校生徒300人を前に「社会を明るくする運動」ミニ講演会を開催しました。横山会長と幸神犯罪予防部会長も応援に駆けつけてくれました。久しぶりに孫世代相手だったので楽しかったです。



○令和6年7月23日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

今日は午後から地元ふれまの防災部会で中央消防署の方々から、自然災害への自分で出来る対策について貴重なお話を聴かせて頂きました。

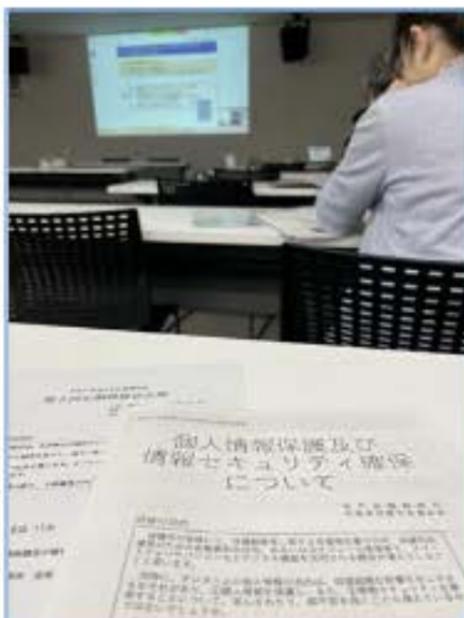


○令和6年8月15日 東灘区役所フェイスブック「作文コンテスト募集」



○令和6年9月11日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

今日は午後から定例研修会でした。福西首席保護観察官が講師で「個人情報保護及び情報セキュリティ確保について」研修を受けました。



○令和6年9月12日 正岡保護司投稿（尼崎市保護司会）



○令和6年9月13日 正岡保護司投稿（尼崎市保護司会）



○令和6年10月16日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

今日は中央区役所11階で作文コンテスト表彰式がありました。教育委員会事務局児童生徒課担当部長、青少年育成センター所長、中央区小中学校代表校長も顧問としてご出席頂きました。神戸保護観察所長が主唱法務代表としてご出席頂きました。中央区推進委員長の中央区長からのご挨拶頂きました。





○令和6年11月16日 大森保護司投稿
(中央区保護司会)
薬物乱用防止運動兵庫県大会に参加しました。
とても有意義な大会でした。



○令和6年10月29日 東灘区役所HP更新
小・中学生作文コンテスト「審査結果」「表彰式」

小・中学生作文コンテスト

第74回「社会を明るくする運動」に伴い、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち振る舞いについて考えたこと、感じたことなどを題材にした作文を募集します。
詳しくは、東灘区保護司会ホームページ(作文コンテスト) 第74回年度の募集は終了しました。

第74回社会を明るくする運動

小・中学生作文コンテスト結果

受賞者決定

応募作品1,516点の中から、以下の4名が受賞されました。

	作品名	お名前
最優秀賞	「犯罪のない正しい社会へ」	鈴木 莉都さん (東神小学校 6年)
	「保護司」を知った今、私ができること」	新美 リモさん (園部中学校 2年)
優秀賞	「認め合う大切さ」	山田 理太郎さん (福寿小学校 5年)
	「人の輪が広がる明るい社会」	高野 航人さん (浜西中学校 2年)
佳作	「ぼくの社会を明るくする運動」	和田野 まーさん (東山第三小学校 5年)
	「地域でのあいさつの付録編」	岡田 航真さん (近古中学校 3年)

表彰式

東灘区役所で表彰式を行いました！

○日時：10月28日 (月曜) 午後4時～
○場所：東灘区役所3階31・32会議室

- ・開会のご挨拶 東灘区更生保護女性会会長 紀平 美史
- ・ご挨拶 神戸保護観察所長 小嶋 新一広
- ・閉会のご挨拶 東灘区副区長 田原 江理恵氏

当日は東灘区長(東灘区推進委員会委員長)より、受賞者の方に表彰状と記念品の贈呈を行いました。受賞者の方は、保護者の方や学校の先生と一緒に、保護司会の方々にもお話ししていただきました。

○令和6年11月15日 東灘区長のページ

東灘区長のページ

東灘のみなさまへ

社会を明るくする運動

「トウリョウ」という言葉、お聞きになられたことありますか。アイドルグループの名前でも、新しいスイーツでもありません。

「トウリョウ」とは、匿名・活動型犯罪グループのことで、警察庁が「SNSを通じて募集するアルバイトなどの緩やかな結びつきで、難攻堅城を繰り返す集団」と定義した恐ろしい組織犯罪のことです。

残念ながら、最近若い人たちが、アルバイトやトウリョウといった犯罪に安易に手を染める事件が多発しています。私たちは若い人たちがこうした罪を犯すことがないように、みんなで取り組んでいかなければなりません。

その柱となる運動が「社会を明るくする運動」です。

社会を明るくする運動の一つとして、小・中学生作文コンテストを実施し、先日表彰式が行われました。たくさんのお・中学生在家や学校、地域でのできごとを通じて、犯罪や非行などについて自分と考えたことや感じたこと、体験したことを作文にしてくれました。

皆さんに入賞作品の中から次の言葉を紹介します。

「心の支えになっている人がとても大切」、「心の支えになれるよう大人になりたい」、「相手の気持ちに寄り添っていきたい」、「普段から地域の人たちに笑顔で挨拶をこころがけよう」、「地域の皆さんが企画したイベントに互だちと参加しよう」、「誇りに決されない自分を確立しよう」

大人の私たちも小・中学生に負けてられないですね。大人も子どもも互いに支えあって生きていける明るい東灘のためにご協力いただきますようお願いいたします。

〈追記〉
秋の運動で和田道天会長が福宝賞光栄を受賞されました。おめでとうございます。

○令和7年1月23日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

1月23日は中央区保護司会新年互礼会でした。小椋神戸保護観察所長、増田神戸市中央区長が来賓としてご出席頂きました。生田・葺合両地区更女、名誉保護司の皆様も含めて盛大に開催出来ました。



神戸空港島の西端に建つ「ラヴィマーナ」にて開催。右から小椋神戸保護観察所長、横山会長、増田中央区長、森田副会長（中央区連合婦人会長）



■ 会員の投稿（保護司関連の話）

○令和6年5月3日 【法務省福岡矯正管区】
強烈にやり直したいと思っている人がいます～
刑務所出所者のリアル～



現在、日本全体における犯罪の検挙者数は軒並み減少傾向にありますが、初犯者の減少幅に比して、再犯者の減少幅が小さいことから、検挙者のうちの再犯者率が上昇傾向にあります。

国では「再犯防止」というキーワードのもと、出所者等の再犯を防ぐための各種取組を行っていますが、再犯を防ぐためには本人の努力だけでは難しい現状があります。家族に見離されている、頼れる人がいない、仕事に就けない、安定した住居がないなど、厳しい現実により、犯罪を繰り返してしまう出所者が一定数存在します。

彼ら彼女らが、一般市民として再び生活をしていくためには、支援者の存在が必要です。「怖い」、「また犯罪をするのではないか」、「更生する気なんてないだろう」など刑務所出所者に対してネガティブなイメージを持たれている方もいるかもしれませんが、逆風にさらされつつも、強烈にやり直したいと思っている人がいるのは事実です。この啓発動画が、そんな刑務所出所者の支援が地域で広がるきっかけとなればと思います。

新たな被害者を生まない安心安全な社会を作るために、出所者支援へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

○法務大臣閣議後記者会見の概要（保護司殺害事件関連）

令和6年6月14日（金）



令和6年6月11日（火）



令和6年6月7日（金）



○令和6年6月27日 保護司の安全確保に向けた取組について（法務省保護局）

第10回持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会（令和6年6月27日（木））の資料より



○令和6年7月6日 FACEBOOK（大野保護司）



○令和6年7月9日 MOJchannel | 寄り添い、想う。～保護司と少年の実話エピソード～

法務省×吉本興業、第74回社会を明るくする運動、#社明74では、「寄り添い、想う。～保護司と少年の実話エピソード～」を制作いたしました。

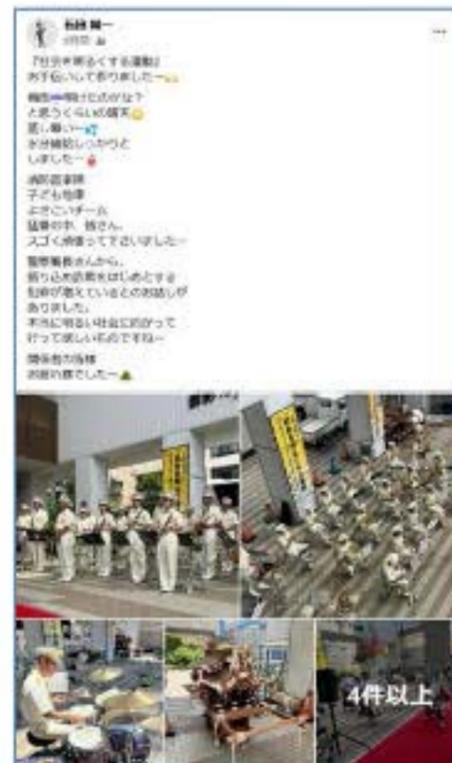
（内容） 犯罪や非行をした人に寄り添う“保護司”という更生保護ボランティアをご存じでしょうか。この企画は、“保護司”にクローズアップ。取材により得た2つの心温まるエピソードを、原西孝幸さん(FUJIWARA)、村上知子さん（森三中）がそれぞれ主演し、再現ドラマ化。

—保護司とは？保護司だからこそできることって？ 今だから、知っておきたい、大切なその役割について、スタジオゲストと一緒に考えます。

（動画内ドラマ） ① 01:55 「どんな人生も変えられる」大阪編 出演：原西孝幸（FUJIWARA）／新井元輝② 22:07 「大切なこと」横浜編 出演：村上知子（森三中）〈スタジオ出演〉ゲスト：小杉竜一（ブラックマヨネーズ）、福田麻貴（3時のヒロイン）、きょん（コットン） MC：西村真二（コットン） 主唱：法務省 協賛：（更）立川更生保護財団



○令和6年7月6日 FACEBOOK（石田保護司）



○令和6年7月16日 FACEBOOK（大野保護司）



○令和6年9月7日 ETV特集 罪と赦し ～出所者たちの記録～（中瀬保護司）

栃木県にある建設会社。従業員の8割が刑務所を出所した人や元暴力団員だ。現場でのトラブル、仲間とのケンカ、逃亡…「よその会社じゃクビだぞ！」社長の廣瀬伸恵さんは、それでも人生のやり直しを支え続ける。刑法犯の再犯者率が、50%近い日本。再犯を防ぐために国は、民間の雇用主を頼る。廣瀬さん自身も、かつて服役した元暴走族総長だった。罪と向き合い、新たな一歩を踏み出すために必要なこと。1年の記録から見つめる。



○令和6年10月2日 更生保護制度施行75周年記念全国大会



○令和6年10月8日 MOJ channel 今、明日、そして未来～“社会を明るくする運動” 名誉フラッグアーティスト谷村新司氏を偲んで～

谷村新司さんは、生前、法務省が主唱する“社会を明るくする運動”や更生保護の活動を長年にわたり支援されました。

この動画をきっかけとして、谷村さんの活動をもう一度振り返り、“社会を明るくする運動”に向けたその思いに触れていただければ幸いです。



○令和6年10月8日 法務大臣閣議後記者会見の概要

今朝の閣議において、法務省請議案件はありませんでした。

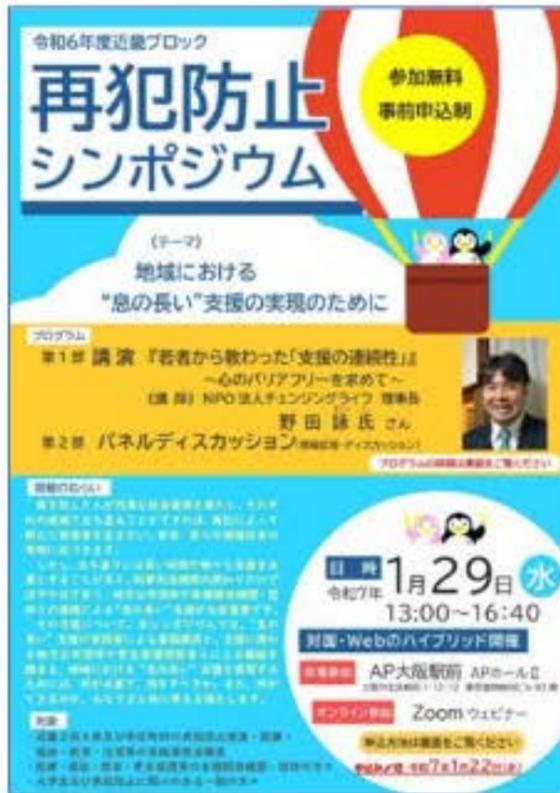
続いて2件報告があります。

2件目は、“社会を明るくする運動”名誉フラッグアーティストの故谷村新司さんに関する動画の公開についてです。昨年の10月8日、音楽家の谷村新司さんがお亡くなりになったことは御承知のとおりだと思います。谷村新司さんには生前、当省の主唱する“社会を明るくする運動”のフラッグアーティストとして、長年にわたり更生保護の活動の周知啓発に多大なる御支援をいただきました。今般、谷村さんの所属事務所の御協力の下、谷村さんの楽曲の使用許諾をいただき、谷村さんの更生保護への支援活動を振り返る動画を制作いたしました。そして、谷村さんの命日である本日、法務省公式YouTubeチャンネルにて公開しましたのでお知らせいたします。皆様に広く御覧いただき、谷村さんの「人は変われる」という信念や更生保護への思いに触れていただければ幸いです。

○令和6年11月28日 FACEBOOK（大野保護司）



○令和6年度近畿ブロック 再犯防止シンポジウム



○令和7年1月22日 FACEBOOK (大野保護司)



○令和7年1月22日 FACEBOOK (長束保護司)



○令和7年2月4日 FACEBOOK (大野保護司)



○令和7年2月11日 第10回オンライン講演会 (和田保護司)

更生保護法人日本更生保護協会主催
第10回オンライン講演会 更生保護における犯罪被害者等施策—私たち保護司ができることを受講しました。

「犯罪被害者等の思いを知る」の最後に松本陽子保護司が「四つの制度、被害者の苦しみを保護司は何も知らない。」のご指摘の通りと思います。今回は講義とともに保護司・保護観察官の体験談3ケースもあり、とても参考になりました。

しかし、保護観察中での話でしたが、刑務所中での取り組み、仮釈放時の引継の内容、そして保護観察終了後の関わりなどはどうなっているの

しょうか？こんな疑問も。事件発生から賠償終了の長い年月のうち保護観察期間はごくわずかと思えます。

なお、更生保護サポーターセンターの一日当番の機会に受講しましたが、それにしても1時間50分は長すぎた。(和田保護司投稿)



○令和7年2月12日 第10回オンライン講演会 (中瀬保護司)

第10回オンライン講演会「更生保護における犯罪被害者等施策-私たち保護司ができること-」を視聴しました。制度の概要説明と併せて、被害者、保護司、保護観察官の方々の現場の生の声を聞くことができ、とても有意義な研修でした。特に印象に残ったことは、

- 贖罪なくして更生なし
- 反省は弁償という態度で示せ (以上、被害者)
- 被害者は加害者に逆恨みされるのではないかという不安を持つ
- 保護観察中は弁償すると約束しても解除後は逃げる人がいる (以上、保護観察官)

です。

この研修内容を今後の保護司活動に活かしていきたいと思えます。

○令和7年2月13日 ジュンク堂商店 保護司応援制度 スタート



○令和7年2月14日 第10回オンライン講演会 (石田保護司)

第10回オンライン講演会

『更生保護における犯罪被害者等施策 ~私たち保護司ができること~』を視聴した感想

今回のオンライン講演会は、非常にわかりやすく内容も深いものであり、従来の研修とは異なる形式でとてもなじみやすく参考となるものでした。

1. 4つの犯罪被害者等施策について、正直知らなかったことも多く、大変勉強になりました。

2. “犯罪被害者等の思いを知る”

このテーマが最も深く胸に刺さり、考えさせられる内容でした。

保護司は、加害者に寄り添い更生を目指すものであるが、同時に被害者の心情を正しく理解することが非常に重要であると再認識しました。私は常々、加害者の人権ばかりが優先され、被害者が置き去りにされていると感じています。実際に友人から“お前は加害者の味方やな。被害者の気持ちはどうなんだ？”と言われたことがあり、“被害者の気持ちに寄り添う為にも加害者を更生させることが必要なんだ。被害者の気持ちを絶対におろそかにしてはいけない”と議論になりました。

“しょく罪なくして更生なし”この言葉は最もだと深く同意します。今まで担当してきた対象者はほとんどが、罪の意識なし、です。自分は悪くない、周りが、環境が悪いと他のせいばかりします。最もひどい例では、罪の意識を問うたところ、怒り出しボールペンを投げつけられ、更に暴言を吐かれたことがあります。そういった対象者に対してどのようにして、“しょく罪”の意識を論じていけば良いのか、これからの課題であると思えます。

3. 保護観察処遇の実際の所では、保護観察官と保護司の見事な連携を聴かせて頂きました。

アメとムチではないですが、保護観察官と保護司の役割分担をすることにより効果があったと思えます。加害者の身勝手な考えには全く同意できませんが、とにかく話を聴くことで、加害者の意識が変化するのだと理解しました。許してもらうことが目的ではなく、償い続けること、が大切なのだと加害者は深く理解しなければならぬと考えます。対象者にどのようにしてこれらのことを理解させるか、時間をかけて考えていかなければならない問題です。

今回のような一筋縄ではいかない、正しい答えも一つではないようなテーマを取り上げ、実際の経験談を聴くことは非常に有意義だと考えます。

第二弾、第三弾を期待しております。ありがとうございました。

○令和7年3月1日 映画プリズンサークル鑑賞

尼崎カウンセリング協会主催
映画プリズンサークル上映会
@尼崎市立小田南生涯学習プラザ

和田会長、山下支部長、中瀬さん、石田 にて参加してまいりました。

『島根あさひ社会復帰促進センター』は、官民協働の新しい刑務所です。そこで行われている

『TC(Therapeutic Community)』=回復共同体という更生プログラムのドキュメンタリーです。

TCプログラムが導入されているのは日本ではここだけで、40名程が受けています。

TCの内容は、とても深いもので、受刑者に罪の意識を認識させ、気づきを促します。

映画では、TCを受けて様々な気づきを得ていく4人の受刑者が登場します。

全員に共通するのは、やはり子供時代の家庭環境。

目を背けたくなるような酷い経験をしてきています。

犯罪を犯した時の感情を振り返るだけでなく、子供の頃の過去の辛い感情にも向き合かせます。

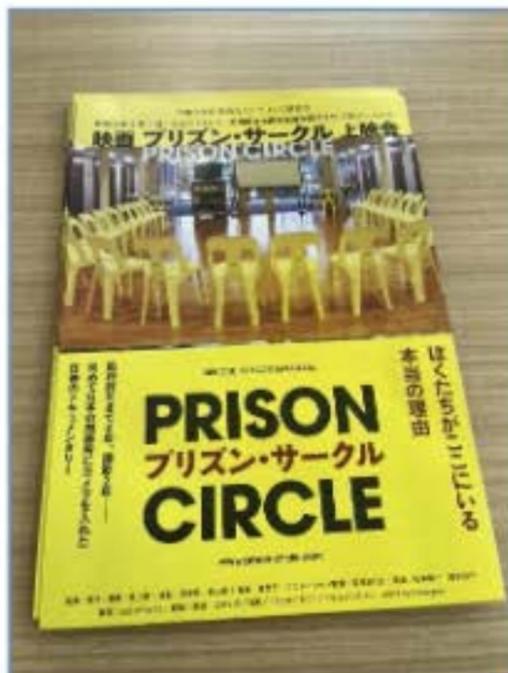
被害者、加害者両方の立場で考えさせる、ロールプレイでは、他の受刑者からも鋭い問いかけが次々と迫ってきます。

2つの椅子、という方法は、人生で選択に迷った時にも使える優れたものだと思います。

TCプログラムを受けて出所した再犯率は、半分以上とのこと。

2時間半の長時間でしたが、メモ取りながら、考えながら、時には泣きそうになりながら観ている、良質な教え、気づきを得ることが出来たのではないかと考えております。

保護司の皆さんに是非おススメしたいと思えます。(石田保護司投稿)



○令和7年3月16日 講演会（石田保護司）

講演会『生きづらさを抱える子どもたち』

令和7年3月6日 12:30—17:00 @ エル大阪

今まさに保護司支部会でも議論に上がっている依存症や薬物、家庭環境等に関する講演会を聴講してまいりました。

講演は、4つのテーマで行われましたが、強く響いた2つについて報告します。

最も衝撃的内容は、精神科医 松本俊彦先生による市販薬過剰摂取、ODオーバードーズの現状です。

小中高生の自殺が、年々増えており、特に女子高生の増加が著しい。

その大半が、リストカット、ODが原因となっています。

覚醒剤や大麻もありますが、市販薬が、何と72%!! コデインなど法的規制薬物ではありますが、10分の1に薄めれば、市販薬として販売OK、という奇妙な法律です。

同じ風邪薬でも病院で処方されたものには入っていないが、市販薬には入っているそうです。怖い話です。がCMでもよく聞く風邪薬の名前が挙がっていました。

食品添加物含有と同じ仕組みだなーと改めて日本の法律の抜け道に呆れます。

生きづらい気持ちを紛らわすため、リストカットし、慣れてくるとODに移行し依存症となる。

国や世間は、相談しなさいと言うが、『相談はギャンブルだ』と。

誰に相談するか？ 親には心配かけたくない、それでも相談したら殴られた！弱い奴だと言われる、周りに言いふらされる、などが起こる。

私にも同じ経験多々あり。

だからSOSが出せない。

典型的悪循環ループとなります。

松本先生の切り口、視点は深く、上辺だけの対策では、現状を逆に悪化させるという事を強く主張されていました。

2つ目は、少年院の現実として加古川学園が紹介されました。

入所者の70%が、IQ80以下、いわゆる境界知能であり、80%が生育環境に逆境体験あり。保護者にも精神疾患など問題抱えているケースも多い。

ここでも、『相談はハードルが高い』

『大人は信用できない』とのこと。

現実と向き合う方がしんどい、だから何かに依存する、という構図が、見えます。

社会福祉士の方々は、そのような少年達の話しを聞き出す、モヤモヤした気持ちを言語化される事に尽力されています。

こうすべきだとか、こうあるべきだではなく、寄り添う事を心掛けておられます。

今回の講演では、相談する事がギャンブルだ、ハードルが高いという事、すぐに深刻な話しをす

るのではなく、雑談が重要だという事が講演者の方々から何度も出ていました。

効率効率、働き方改革などますます時間的余裕がなくなる社会の方向性。そろそろ本当の人間らしいコミュニケーションの取り方に目を向けて行かねばならないと強く感じました。

そして、保護司としても様々な支援グループの事を知り、お互い連携する、繋いでいくことが大事なのではないかと考えました。



○令和7年3月16日 講演会『生きづらさを抱える子どもたち』（中瀬保護司）



本日の令和6年度大阪府依存症早期介入・回復継続支援事業 市民講演会にオンラインで参加しました。

オーバードーズ等に関する講演に始まり、米国を含め現場からの数多くの報告があり、とても貴重な内容だったと思います。その中でも、松本先生の「自分を傷つけずにはいられない子どもたち」は、女子高校生の自殺が増えていること、自傷行為の方法として「市販薬」が急増していること、オーバードーズに対して相談できる体制が整っていないこと、といった指摘が印象に残りました。

また、加古川学園（少年院）からの報告は、自分自身の訪問経験もあり、更生保護への理解を深める内容だったと思います。

この市民講演会の内容を今後の保護司活動に活かしていきたいと考えています。

■ 会員の投稿（東灘に関するなんでも話）

○令和7年1月26日 東灘区市民放水大会
（山下保護司）

放水大会に長瀬さん、上島さん、大野さん、清原さん、石島さん、松澤さん、藤田さんに現地でお会いしました。（山下保護司投稿、山下・藤田保護司撮影）



■ 会員の投稿（その他）

○令和6年4月28日 ほんわかキッチン（川西保護司）

こども食堂を開催いたしました。地域の小学生・中学・高校・大学生・BBS会・ボーイスカウト54団など、沢山の方々のお手伝いを頂きました。



○令和6年9月3日 神戸市社会福祉大会で市長表彰を受賞（川西保護司）

本日神戸市社会福祉大会で市長表彰を頂戴しました。ほんわかキッチン開設当初より活動を通して東灘区保護司会本山支部の皆様、東灘区更生女性会の皆様、東灘地区BBS会の皆様のお心寄せを賜りましたことを改めてお礼申し上げます。なお、来賓席から大野さんが撮影して下さいました。





○令和6年12月8日 ほんわかキッチン（川西保護司）

今年最後の子供食堂を開催いたしました。今回はBBS会から1名お手伝いに来て頂きました。また更生保護女性会よりお菓子の詰め合わせや、PIZZA-LAよりピザのご提供を頂き、子供達に少しのクリスマスプレゼントができました。今年1年沢山の方々にお心寄せを賜り無事に開催できたことを厚くお礼申し上げます。



○令和6年11月2日 ほんわかキッチン（川西保護司）

本日子供食堂を開催いたしました。BBS会より1名参加頂きました



■ 社会を明るくする運動

○令和6年4月2日 第74回“社会を明るくする運動”総理大臣メッセージ



第74回“社会を明るくする運動”は、「変わっていく時間」に寄り添う保護司を始めとする民間協力者の存在やその活動の意義、立ち直ろうとする人に寄り添い支える「地域のチカラ」を広く発信してまいります。

今後とも、“社会を明るくする運動”に御注目いただき、御理解と御協力をお願いします。

○令和6年4月20日 第74回“社会を明るくする運動”ポスター



○令和6年4月20日 ～誰一人取り残さない社会を～



あやまちを繰り返さないため、自ら立ち直ろうと決意した人に必要なものとは何か。法務省大阪矯正管区が、これからの社会を考える学生とともに、手と手をつなげるストーリーを作りました。

(制作) 法務省大阪矯正管区、学校法人吉田学園大阪アミューズメントメディア専門学校

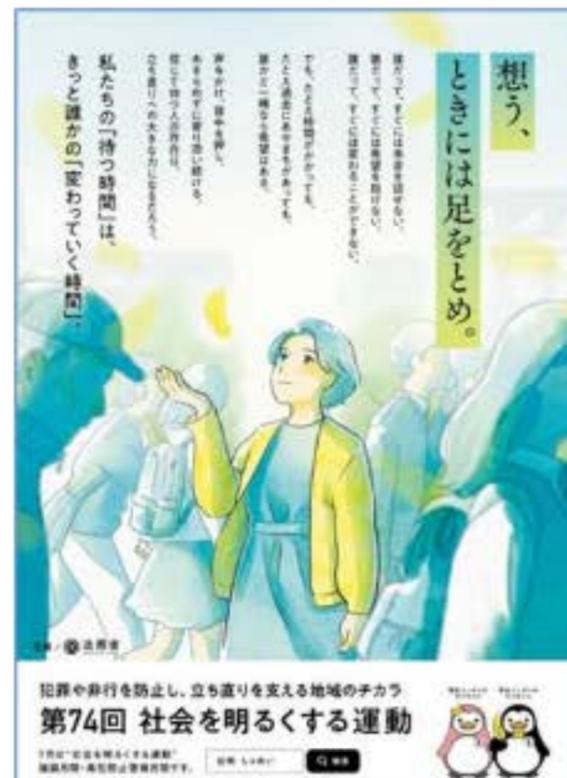
○令和6年4月23日第74回“社会を明るくする運動”社会を明るくする集い

社会を明るくする集い

第74回“社会を明るくする運動”に伴い、犯罪・非行の防止と更生保護など“社会を明るくする運動”を呼びかける街頭啓発活動を行いました。



○令和6年5月3日 第74回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ 広報ポスター及びCM動画について



○令和6年5月3日 第74回“社会を明るくする運動”ショートアニメ



○令和6年5月7日 第74回“社会を明るくする運動”区役所との打ち合わせ会

日時 令和6年 5月 7日(火)
14時00分～14時40分

場所 東灘区役所4階大会議室

出席者 東灘区役所 2名
東灘区保護司会 和田、石島、山下、
松澤、藤田、米倉保護司

議 事

- ・令和5年 7月 6日(土)12時40分～御影クラッセだんじり広場にて、東灘区「社明の集い」を開催
- ・社明運動「社明の集い」のチラシ、完成
- ・社明の集いの開催に向けて、準備・今後の予定等の検討
- ・第74回社明運動「小・中学生作文コンテスト募集」について
- ・社明標語パネルについて
「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をモットーに、令和6年度も色々な社明運動が出来れば、と思っております。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。(米倉保護司投稿)



○令和6年5月30日 第74回“社会を明るくする運動”東灘区社明の集いについて打ち合わせ会

日時 令和6年 5月30日(木)
10時30分～11時40分

場所 御影クラッセ事業所 会議室にて

出席者 御影クラッセ業所 1名
東灘区役所地域協働課 2名
東灘区保護司会 石島、山下、
松澤、米倉保護司

議 題

「東灘区社会を明るくする集い」開催に向けて
日時 令和6年 7月 8日(土)
12時30分～

場所 御影クラッセだんじり広場にて
当日に向けて、御影クラッセ様、東灘区役所様と三者で、集いの流れの確認、クラッセ事業所様よりお借りさせて頂きたいもの、準備物、注意点、等々、細かく打ち合わせをさせて頂きました。

無事に開催出来ますことを願い、進めてまいります。皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。(米倉保護司投稿)



○令和6年6月7日 第74回“社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージ伝達式

日時 令和6年 6月 7日(金)
11時00分～11時30分

場所 東灘区長室

出席者 区長、地域協働課 課長、係長、担当
和田会長、石島・松澤・山下副会長、
米倉・藤田理事

第74回“社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージ伝達式を行いました。

7月6日に開催される「社会を明るくする集い」について懇談し、また、最近の保護司を取り巻く話題、小・中学生作文コンテスト、地域の夏祭りなど意見交換をしました。(地域協働課ご担当撮影)



○令和6年7月6日 社会を明るくする集い



第74回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の子カラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。昭和26年から始まったこの運動は、国民の皆様の御賛同を賜り、今年で74年目を迎えました。

情報通信技術の進展などにより、私たちのライフスタイルは急速に変化し、飛躍的に便利になりました。一方で、人々とのつながりが希薄化し、望まない孤独や社会的孤立などの問題も起きています。様々な「まきつらさ」は、私たちの道が抱える課題であり、これに犯罪や非行という形で私たちの社会に悪影響を及ぼすこともあります。

多様な背景を持つ人々が、お互いのことを理解しながら、共に支え合うことができるよう、益々の明るい地域社会の発展を目指してまいります。警察官をはじめとする更生保護ボランティアの方々、地域の方々の豊かな御厚情と御協力をいただきながら、全ての国民がそれぞれの立場において力を合わせることで、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築いてまいりましょう。

「人は変えられる」ということを信じて、人が「変わっていく時間」を希望を持って受け止めることと、本運動の社会的意義や更生保護ボランティアの存在・役割について御理解いただき、「幸福(あわせ)の黄色い羽根」のもと、本運動に御参加いただきますようお願いいたします。

内閣総理大臣 岸田文雄



○令和6年6月29日 社明運動「集い」準備作業

13時00分から14時30分清重商店にて7月6日の備品を、大谷 山下石島 清原 米倉 長東 保護司で確認しました。(長東保護司投稿)





推進委員長（東灘区長）からの呼びかけ



魚崎結舞



神戸市消防音楽隊



神戸市立御影幼稚園



魚崎結舞



○令和6年7月16日 第74回”社会を明るくする運動”の内閣総理大臣メッセージ伝達式(神戸市)

日時 令和6年 7月16日(火)
16時00分～

場所 神戸市役所1号館15階 第2応接室

出席者 神戸市 久元市長、八乙女福祉局長ほか
神戸市保護司会連絡協議会真野会長、和田副会長ほか
神戸市会議員(保護司)大野議員ほか
神戸保護観察所 小椋所長ほか

神戸保護観察所小椋所長から内閣総理大臣メッセージの伝達があり、その後情報交換会等懇談を行いました。そして別室にて記念撮影をしました。(和田保護司投稿)



大野保護司撮影



○令和6年9月17日 社明作文コンテスト東灘区推進委員会選考会

小学校11校970作品、中学校6校866作品の応募作品から各支部で選考された小学校8作品、中学校6作品を、区役所地域協働課3名、保護司会8名、更生保護女性会1名、BBS会1名の計13名の投票の結果、小学校・中学校それぞれ3作品(最優秀作品、優秀作品、佳作作品)が選考されました。当日の選考会出席者は区役所坂口係長、三好担当、保護司会和田、大谷、山下、米倉、藤田保護司でした。



表彰式は令和6年10月28日(月)午後4時から区役所4回大会議室で開催されます。なお、選考された6作品は明日兵庫県推進委員会に東灘区推進委員会代表作品として提出します。(和田保護司投稿)

○令和6年10月28日 作文コンテスト表彰式

日時 令和6年10月28日(月)
16時00分～16時30分

場所 東灘区役所3階会議室

出席者 和田会長、石島、山下、藤田、
米倉保護司

今年度は、東灘区内の小学校11校より、970名の作文応募、中学校6校より866名の作文応募がありました。その中から、東灘区推進委員会の選考会で、

小学生の部、

最優秀賞 神戸市立魚崎小学校6年生

優秀賞 神戸市立福池小学校5年生

佳作 神戸市立本山第三小学校5年生

中学生の部

最優秀賞 神戸市立御影中学校2年生

優秀賞 神戸市立向洋中学校2年生

佳作 神戸市立住吉中学校3年生

計6名の児童生徒さんが選ばれ、本日、表彰されました。

6名全員の受賞者、親御さん、先生方がいらして下さり、東灘区推進委員会委員長の東灘区長様、神戸保護観察所長様、東灘区更生保護女性会長、東灘地区BBS会長の皆さんで受賞されました児童生徒さんをお祝いしました。本当におめでとうございます。

最優秀賞の2名の児童生徒さんの作文の素晴らしいご披露もあり、感動いたしました。

(米倉保護司投稿、山下保護司写真撮影)



○令和6年12月19日 全国保護司連盟「神戸市福祉局・神戸保護観察所との意見交換会」



■ 小・中学校との連携活動

○令和6年11月1日 中学校との連携強化事業

日時 令和6年11月 1日 (金)
13時10分～14時

場所 本庄中学校
対象者 中学二年生 (約240名)
参加者 保護司11名・保護者約10名
講師 神戸保護観察所

首席保護観察官福西 毅 氏

テーマ 「事件その後」

- 事件はどう起きるのか？
- なぜ事件を起こしてしまうのか？
- 同級生として何かできないのか？

非行の実際

「万引き」、万引きした物を貰うとどうなるか？

「大麻所持使用」、所持使用で7年以下の懲役となる。

「闇バイト」、重大犯罪。強盗殺人、窃盗、SNSが入り口でDMでの連絡は犯罪に引き込まれる可能性がある。個人情報を探られ、提供した情報で脅かされる。犯行グループの末端で脅迫されながら働かされる。

すべての犯罪において処罰され賠償しなければならない。

担当地区 本庄支部 文書責任 藤川正敏





小野保護司、山下保護司撮影

■ 定例研修会

○令和6年9月10日 第1期地域別定例研修

○令和6年11月12日第2期地域別定例研修

○令和7年2月12日 第3期地域別定例研修会

日時 令和7年 2月12日 (水)

13時30分～15時30分

場所 東灘区役所 4階 会議室

研修テーマ「事例研修～少年の保護観察について～」

講師 神原保護観察官

保護観察官から、配布資料にもとに研修テーマの趣旨説明がありました。その後、4つのグループに分かれてグループワークをしました。久々のケース協議で、いろいろな視点、処遇の仕方が活発に語られ、とても時間が足りない状況でした。その後、専門部会を開催しました。

(和田保護司投稿)



■ 研修旅行

○令和6年11月28日 研修旅行

平成30年を最後にコロナで中止していた研修旅行を本日再開しました。担当は魚崎支部で、支部長の挨拶のあと、加古川学園の篤志面接員で御影支部員の道谷保護司から1時間の「刑事司法システムと少年院」車中講座がありました。

10時から加古川学園の研修で、まず次長さんから学園の丁寧なご説明があり、その後施設案内がありました。限られた時間のなか、活発な質疑応答が行われました。

12時30分から昼食懇談、その後、鶴林寺を参拝して午後3時に帰路につきました。

魚崎支部のみなさん、ありがとうございました。
(和田保護司投稿)



■ 自主研修

○令和6年6月20日 自主研修

令和6年度第0期地域別定例研修会（自主研修）が6月20日（木）午後7時からサポートセンターに隣接する会議室で開催され、30名弱の参加者がありました。和田会長の支部活動の活性化等についての挨拶のあと、神戸保護観察所の福西首席保護観察官から大津市での保護司殺害事件のお話があり、それを受けて、参加者との意見交換が行われました。

その後、各専門部会及びサポートセンター長からのお知らせがありました。

今回は、サポートセンターを知って頂くために、初めてこの地で開催し、首席保護観察官のお話もあったことから、中身の濃い研修となりました。（中瀬保護司投稿）



○令和6年10月27日 SST研修会

本日9時30分から12時まで魚崎西町会館で「コインマップ」と「事例を使ったSSTの導入、演習」への研修をしました。

講師 中村 玲子氏

（ジャパンEAPシステムズ関西相談室）

福永 佳也氏

（コラボレーション実践研究所）

足立 一氏

（高知リハビリテーション専門職大学）



前半では二人一組で「現在の自分の人間関係」についてそれぞれのコインマップを作成しました。後半は、ある事例を紹介し、対象者の「上手く出来ているところ3点」「さらによくするところ1点」を参加者で抽出し、これらを織り込んだ面接場面を保護司二人（保護司役と対象者役）で演じていただいた。

とても和やかな雰囲気のもと「コインマップの

奥深さ」「SSTの流れ」を体験することが出来ました。

【山下研修部長談】

「運悪く研修日が総選挙の投票日と重なり、選管関係の活動の為6名が参加出来ない事になりましたが、地域に根差した活動に従事している保護司が多いと言う事でこれは致し方が無い事だと思います。研修は少人数ではありましたがロールプレイなどを通じて全員が発表の機会が与えられ、多くの意見が聞く事が出来、有意義な時間が持てたと思っています。

SSTの意義が再確認できた様な気がしました。これからの面接にも役立つ事ができると思います。

【参加者の感想】

○少人数でしたが、皆さんの意見も聞けましたし、講師の先生方とも色々お話し出来ました。すごく密の濃い研修会でした。

○自分自身のコインマップまで出来て、自身の振り返りになりました。

○自分の人間関係のコインマップを作成することで「妻の立ち位置、大きさ」を改めて認識しました。妻の作成するコインマップが恐怖です。

○コインマップは正直で、地域活動ばかりで会社・家族がないと指摘された。

○コインマップはとても奥深く、様々な事がわかります。実際の活用については、タイミングをきちんと見極める事が大切だと思いました。

○ひとつの事例で大先輩の皆様から沢山の意見が出され、大変参考になりました。

○上手く出来たところを褒めて、さらに良くする点を伝える、これが基本と学びました。

○本日の学びを今後の面接に活かして行きたいと思っています。



■ 自主研修

○令和6年6月20日 自主研修

令和6年度第0期地域別定例研修会（自主研修）が6月20日（木）午後7時からサポートセンターに隣接する会議室で開催され、30名弱の参加者がありました。和田会長の支部活動の活性化等についての挨拶のあと、神戸保護観察所の福西首席保護観察官から大津市での保護司殺害事件のお話があり、それを受けて、参加者との意見交換が行われました。

その後、各専門部会及びサポートセンター長からのお知らせがありました。

今回は、サポートセンターを知って頂くために、初めてこの地で開催し、首席保護観察官のお話もあったことから、中身の濃い研修となりました。（中瀬保護司投稿）



○令和6年10月27日 SST研修会

本日9時30分から12時まで魚崎西町会館で「コインマップ」と「事例を使ったSSTの導入、演習」への研修をしました。

講師 中村 玲子氏

（ジャパンEAPシステムズ関西相談室）

福永 佳也氏

（コラボレーション実践研究所）

足立 一氏

（高知リハビリテーション専門職大学）



前半では二人一組で「現在の自分の人間関係」についてそれぞれのコインマップを作成しました。後半は、ある事例を紹介し、対象者の「上手く出来ているところ3点」「さらによくするところ1点」を参加者で抽出し、これらを織り込んだ面接場面を保護司二人（保護司役と対象者役）で演じていただいた。

とても和やかな雰囲気のもと「コインマップの

奥深さ」「SSTの流れ」を体験することが出来ました。

【山下研修部長談】

「運悪く研修日が総選挙の投票日と重なり、選管関係の活動の為6名が参加出来ない事になりましたが、地域に根差した活動に従事している保護司が多いと言う事でこれは致し方が無い事だと思います。研修は少人数ではありましたがロールプレイなどを通じて全員が発表の機会が与えられ、多くの意見が聞く事が出来、有意義な時間が持てたと思っています。

SSTの意義が再確認できた様な気がしました。これからの面接にも役立つ事ができると思います。

【参加者の感想】

○少人数でしたが、皆さんの意見も聞けましたし、講師の先生方とも色々お話し出来ました。すごく密の濃い研修会でした。

○自分自身のコインマップまで出来て、自身の振り返りになりました。

○自分の人間関係のコインマップを作成することで「妻の立ち位置、大きさ」を改めて認識しました。妻の作成するコインマップが恐怖です。

○コインマップは正直で、地域活動ばかりで会社・家族がないと指摘された。

○コインマップはとても奥深く、様々な事がわかります。実際の活用については、タイミングをきちんと見極める事が大切だと思いました。

○ひとつの事例で大先輩の皆様から沢山の意見が出され、大変参考になりました。

○上手く出来たところを褒めて、さらに良くする点を伝える、これが基本と学びました。

○本日の学びを今後の面接に活かして行きたいと思っています。





○令和6年11月12日 神戸市福祉局相談支援課・東灘区生活支援課 出前トーク

令和6年11月12日（火）東灘区役所において、神戸市福祉局相談支援課係長と東灘区生活支援課長を講師に迎えて1時間の特別講演会「生活保護担当部での対象者とのトラブル事例と安全対策、再犯防止への取り組み、就労支援など」を開催しました。これは令和6年7月16日開催の当局と神戸市保護司会連絡協議会の第1回「保護司活動の安全対策にかかる意見交換会」の場で、市の安全対策に関する知見の提供が話題となり実現したものです。これは11月から神戸市内9保護区それぞれで、地域別定例研修会などの一部時間を割いて開催されています。

まず配付資料により講師から、神戸市の「再犯防止コーディネーター」、福祉事務所とは、ケースワーカーの事務所・事務所外の仕事などの紹介、これまで福祉事務所で起こった事故の背景、面談に際しての必要なステップ・留意しているポイントなどの説明があり、最後に質疑応答・意見交換を行いました。

わずか1時間の講演会でしたが、受給者との面談、受給者の家庭訪問での物理的・ソフト的対策は我々保護司の安全確保に通じるものがあり、大変参考になりました。また、今回を機会に福祉事務所との連携を密にしたいと思いました。

（和田保護司投稿）



■ 特別研修

○令和6年5月23日 第74回“社会を明るくする運動”兵庫県推進委員会、特別研修（社明実務担当者）

日時 令和6年 5月23日（木）
13時30分～16時

場所 湊川神社 楠公会館

出席者 米倉犯罪予防副部長

① 第74回“社会を明るくする運動”兵庫県推進委員会

- ・第73回実施結果、決算報告
- ・第74回実施要綱
兵庫県実施要領、予算、審議
- ・第73回実施報告
関西学生アメフト連盟より報告
美方保護区保護司会より報告

② 特別研修（社明実務担当者）

- ・第73回社明運動の実施報告
苦慮した事項、他地区の参考になるような事項、他
- ・第74回社明運動の目標、取り組みについて新たに取り組みたい活動、要望、意見等、協議
- ・小・中学校作文コンテスト募集、等について
兵庫県各地区の保護司会の取り組みやご意見もたくさん聞くことが出来ました。

令和6年度も、東灘区保護司会も頑張りたいと思っております。（米倉保護司投稿）





○令和6年11月5日 特別研修「協力雇用主との連携」

日時 令和6年11月 5日 (火)

13時30分～16時15分

場所 神戸クリスタルタワー3階

クリスタルホール

出席者 山下、松澤保護司

兵庫県及び神戸保護観察所の共催による「更生保護就労支援シンポジウム」。大学教授、保護司及び協力雇用主によるパネルディスカッションが行われ、刑務所出所者等の就労機会の確保による再犯防止を促進する上で必要となる保護司会、協力雇用主及び関係機関等との連携の方策、今後の就労支援の方向性などに関する意見交換が行われた。
(山下保護司撮影)

○令和6年9月10日 特別研修（保護司・更生保護女性会員・BBS会員連携強化研修）日

時 令和6年9月10日(火)

13時30分～16時

場所 神戸保護観察所1階会議室

保護司、更生保護女性会員、BBS会員が約20名集まり、3グループに分かれて討議を行いました。東灘区、中央区、西宮地区が同じグループで三者、四者連携の活動について、活動紹介や情報交換、質疑応答等が活発になされました。BBS会の活動や現状がよくわかりました。第68回社明作文コンテストの法務大臣賞受賞作品の映画化のDVDのチラシもいただきました。神戸観察所で一枚購入されたとのことで、貸し出し可能。30分の作品です。

(松澤保護司投稿)



■ 東灘区更生保護女性会

○令和6年5月19日 東灘区更生保護女性会
だより第6号



○令和6年5月19日 東灘区更生保護女性会
へようこそ・・・



○令和6年5月19日 令和6年度東灘区更生
保護女性会総会

日時 令和6年 5月19日(日)
10時30分～14時
場所 御影公会堂 3階会議室
出席者 松澤会長、山田顧問、桑山顧問、
藤田、山本、川崎、清原、千葉、宮田、
浅海、大野、米倉会員 (12名)
来賓出席者 東灘区保護司会 会長和田様
東灘区保護司会 総務石島様

- ①総会
- ・令和5年度 事業・決算報告
 - ・会計監査報告
 - ・令和6年度 事業計画案・予算案審議
- ②総会終了後、交流会
- ・スライドにて東灘区更生保護女性会の活動紹介を視聴
 - ・情報交換、自己紹介、今後の活動予定確認、他皆さまと沢山の意見・情報交換が出来ました。とても有意義な総会・交流会でした。
(米倉会員投稿)



○令和6年7月21日 学而園ディナーサー
ビス

灘・葺合・生田の更生保護女性会の皆さんと、
学而園入居者の方々へ夏の献立を提供させていた
だきました。(山本更生保護女性会員)



○令和6年8月2日 令和6年度 兵庫県更生
保護女性会員教養講座

日時 令和6年 8月 2日(金)
13時30分～15時30分
場所 姫路市民会館3階中ホール
出席者 東灘区更女会員 桑山、石岡、米倉会員



内容

- ① 県更女連盟 山村会長 挨拶
- ② 神戸保護観察所 中野統括保護観察官 挨拶
- ③ 講演

演題 睦の家からのメッセージ
 講師 児童養護施設 睦の家
 施設長 小田 敏治 氏

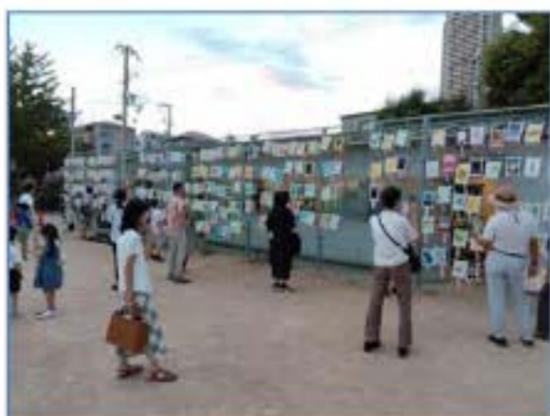
社会的養護について
 ～寄り添い、つながり、自立～
 こどもをとりまく環境、児童養護施設の状況、
 達更女に出来ること、他、詳しくご講話下さいま
 した。(米倉更女会員)

○令和6年9月14日 御影小学校にて納涼灯
 ろう展

日時 令和6年 9月14日(土)
 18時～

場所 御影小学校グラウンド
 参加者 東灘区更生保護女性会員 山本・川崎・
 米倉会員

全学年、本当に素晴らしい作品揃いで、更生女
 性会から1 作品を選考するのも悩みました。
 グラウンドに飾られた皆さんの力作の灯籠に灯りが
 入ると素敵な景色でした。(米倉会員投稿)



○令和6年12月1日 兵庫更女たより わが
 街この町

わが街この町

梅の名所 東灘

東灘 梅 田 幸雄氏

「梅は国本 さくらは吉野」と古く江戸時代から梅の名所として知られてきました。今では東灘区の花に指定され、区章や小中学校の校章にもデザインされ引き継がれています。

一月下旬より紅、白、ピンク、一重、八重とさまざまな種類の梅が咲き誇り、岡本梅林公園や保久良神社では甘い香りに身を任せると春の訪れを満喫できます。青い空、麗しの海とのコントラストは表裏し



い初めです。お気に入りの梅を見つけに、ぜひ一度足をお運びください。

○令和6年12月5日 「ほんわかキッチン」
 に東灘区更生保護女性会からクリスマスプレゼント

本日更生保護女性会よりほんわかキッチンにお菓子の詰め合わせを頂戴しました。クリスマスに相応しいお土産になりました。ありがとうございました。(川西保護司投稿)



○令和6年12月6日 兵庫県更生保護女性連
 盟「歳末愛の物資贈呈式」

日時 令和6年12月 6日(金)
 10時30分～

場所 神戸保護観察所 1階会議室
 湊川寮、播磨保生会、姫路薬師寮の3施設に県内37 地区から集められたタオルや日用品等が贈呈されました。また、神戸少年鑑別所には図書が贈られました。
 贈呈式終了後、各施設長様と更女会員との交流会が開かれ、施設についてのお話やディナーサービスについての感想やご意見などを聞かせていただきました。

(松澤東灘区更生保護女性会会長投稿)



■ 関係機関等との連携活動

○令和6年5月22日 令和6年度東灘地区青少年育成協議会理事会

理事会に出席し、「社会を明るくする 集い」チラシで3分間スピーチをしました。



○令和6年7月7日 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン

日時 令和6年 7月 7日(日)

14時00分～14時45分

場所 イオンモール神戸南一階

薬物乱用防止を訴えるキャンペーンが実施されました。啓発資材を配布しました。

東灘区保護司会薬物乱用防止指導員(山本 松村 宮田 山下 米倉 松澤)が参加いたしました。

(松澤保護司投稿)



○令和6年11月16日 令和6年度薬物乱用防止運動兵庫大会 事前キャンペーン

事前キャンペーンに松澤、山下、大谷、米倉、松村保護司が参加しました。



○令和6年11月16日 薬物乱用防止運動兵庫大会 特別講演 ミニコンサート

表彰式典の後

神戸発の人工知能 Vtuber 九十九みなさんによる薬物乱用防止の講演を聴きました。わかりやすく工夫されていました。

その後兵庫県出身の田畑実和さんのコンサートも楽しみました。

大会には宮田さん、山本さんも加わり、7名の東灘区薬物乱用防止指導員が参加しました。

(松澤保護司投稿)



○令和6年11月21日 芸東保護区保護司会（高知県）と交流会

11月21日（木）に高知県室戸市の芸東保護区保護司会 町田又一会長ほか19名の皆様が東灘区更生保護サポートセンターに来られ、東灘区保護司会の会長、副会長3名、理事1名と1時間半の交流会を持ちました。これは東灘区保護司会から仕事の関係で芸東保護区保護司会に転属された保護司の提案で実現したものです。

まず、保護区の紹介、自己紹介のあと、面接でのトラブル事例紹介、新任保護司確保の取組みなど意見交換をしました。地域、規模そして対象者数、保護司充足率が異なっても取り組むべき課題は同じだと痛感しました。



遠路はるばるお越しいただきありがとうございました。

(東灘区保護司会和田保護司投稿、芸東保護司会)

多田保護司撮影、東灘区保護司会山下保護司撮影)

○令和7年1月31日 東灘区民のつどい

令和7年1月31日(金) 11:30から神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ 3階「六甲の間」にて「東灘区民の集い」がコロナ明け後始めて開催されました。工藤区長、中田前区長ほか区役所のみなさん、席を回ってこられた久元市長と和やかな歓談ができました。なお、長瀬・大野・上島・和田・山下・石島・松澤・米倉・新美保護司がそれぞれの立場で参加されていました。(和田保護司投稿)



○令和7年2月8日 兵庫1区保護司会連絡協議会

令和7年2月8日(土) 午後6時から8時、JR摂津本山駅北口徒歩1分「伝統自家製麺い蔵岡本店」にて兵庫1区(東灘、灘、中央区)保護司会連絡協議会第1回を各正副会長ほか13名で開催しました。今回の世話役である東灘区会長の趣旨説明、中央区副会長(元会長)の乾杯音頭、懇談会、灘区会長の閉会挨拶と次回へのお誘いで締めました。

会場の都合で3グループに分かれましたが、社会を明るくする運動、作文コンテストの表彰式、サポセンの運営、面接場所の現状、役員改選の仕組み、対象者の処遇などなど具体的な取組みの情報交換が話題となり、あっという間の2時間でした。やはり保護司会の活性化と永続のためには、似通った保護司会の小規模連絡協議会が必須であると再認識したところです。今後の継続を期待します。(和田保護司投稿)



○令和7年2月10日 区社協令和6年度第4回評議員会

日時 令和7年 2月10日(月)

14時00分~15時30分

場所 東灘区役所4階大会議室

神戸市東灘区社会福祉協議会令和6年度第4回評議員会に出席しました。いつもの通り出席者の大半が女性評議員でした。8つの議案が静かに承認されました。顧問の工藤東灘区長にご挨拶できました。(和田保護司投稿)



■ 総会・互礼会等

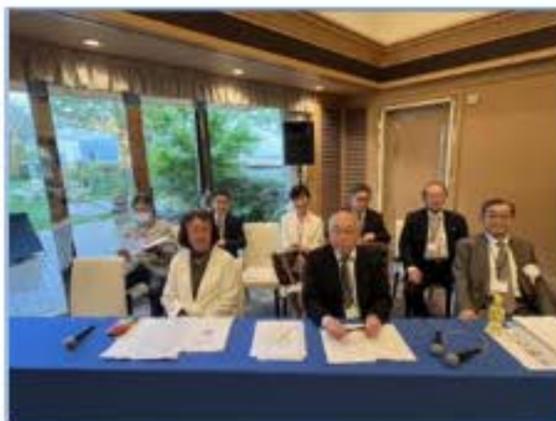
○令和6年4月24日 東灘区保護司会令和6年度総会

日 時 令和6年 4月24日 (水)

総会 17時00分～17時40分

情報交換会 18時00分～20時00分

場 所 ホテルプラザ神戸 11階 光の間



司会 大谷副会長



和田会長 挨拶



情報交換会 来賓I席



和田会長 挨拶



工藤東灘区長 挨拶



神原保護観察官 乾杯



福西首席保護観察官 挨拶



前田東灘区役所課長 挨拶



松澤東灘区更生保護女性会長 挨拶



桑山東灘区更生保護女性会顧問 挨拶



田栗東灘地区BBS会長 挨拶



森本名誉会員 挨拶



山下副会長 中締め
(石田保護司撮影)

○令和7年1月22日 東灘区保護司会 新年互礼会

令和7年1月22日(水曜日)ホテルプラザ神戸において午後5時20分から神戸保護観察所長講話の研修会をしました。午後6時から神戸保護観察所長・保護観察官、東灘区長・地域協働課長、東灘地区BBS会長のご来賓、名誉保護司、保護司会員、更生保護女性会員の懇親会を開催しました。例年通り、和やかな、明るい、節度ある、有意義な2時間を過ごしました。(和田保護司投稿、石田保護司撮影)



○令和7年2月27日 東灘区長に更生保護制度施行75周年記念誌をご説明

日時 令和7年 2月27日(木)

10時50分～11時30分

場所 東灘区役所 区長室

出席者 東灘区役所 区長、

総務部地域協働課 課長・係長・担当

東灘区保護司会 和田会長、米倉理事

兵庫県保護司連合会「更生保護制度施行75周年記念誌」が発刊されたので、東灘区役所を訪れ、区長に記念誌をご説明しました。ページをめくっていただきながら

・「兵庫県保護司会連合会の沿革」では、年度毎のトピックに加えて「事業活動の変遷」を記載していること

・「兵庫県更生保護大会の沿革」では、第1回そして第4回は小学校で、第17回以降公会堂、市民会館で開催されていること

・「”社会を明るくする運動”の沿革」では、平成18年～22年「神戸まつり」パレードに参加していたこと。ポスターは平成26年「女優 波瑠さん」、27年～令和2年は「ホゴちゃん」で、3年以降は「読ませるポスター」と変遷

・「回顧録」では平成17年5月14日「神戸まつり」に参加・・・「統一した黄色の衣装を身に着け、「マツケンサンバ」を元気に踊り続ける姿・・・」の記事を紹介

・「各保護司会の沿革」では、東灘区保護司会の記事を紹介

・「受章者・顕彰者名簿」では、現役の保護司を紹介



などを説明しました。
その後、保護司・保護司会の現状について意見交換しました。(和田保護司投稿)



■ 県市等会議

○令和6年7月16日 神戸市福祉局・神戸保護観察所・保護司「保護司活動の安全対策にかかる意見交換会」

月 日 令和6年 7月16日 (火)
14時45分～15時45分

場 所 神戸市役所14階AV第一会議室

出席者 神戸市福祉局 八乙女福祉局長ほか
神戸保護観察所 小椋所長ほか
神戸市保護司連絡協議会 真野会長、

和田副会長ほか

神戸保護観察所長、神戸市福祉局長の挨拶、それぞれからの資料説明のあと、神戸保護観察所 篠崎企画調整課長の司会で、各保護司から面接場所の現状、要望事項など意見発表をしました。

(和田保護司投稿)



○令和6年11月8日 更生保護制度施行75周年記念兵庫県更生保護大会

日 時 令和6年11月 8日 (金)

12時50分～15時00分

場 所 神戸文化ホール 大ホール

今回の開会セレモニーは「おしゃれ!!」、開会挨拶・神戸市長の歓迎の言葉は、弦楽四重奏モーツァルトをバックに。そして式典はわずか1時

間30分だが、もちろん厳粛な展開。素晴らしい企画、精密なタイムテーブル、迅速な運営！！参加した保護司全員から絶賛！！関係者のみなさん、お疲れ様でした。(和田保護司投稿)



○令和6年11月19日 令和6年度近畿地方保護司代表者協議会

日時 令和6年11月19日(火)

12時30分～16時30分

場所 ホテルポストンプラザ草津

出席者 和田会長

近畿2府4県の保護司会長が一堂に介しての研修会。今回のテーマは

- ① 護司が安心して活動できる環境を整備するための取組
- ② 保護司の熱い思いと高い志を未来に継承するために

であり、意見発表は①が5件、②は1件その後、研究協議になったが、意見発表で語られなかった「生活環境調整」などの話題が、会場と更生保護委員会・観察所とで活発な意見交換が行われた。5月の大津事件を受けての開催であったことから熱気溢れる協議会であった。



○令和6年12月18日 神戸市福祉局・神戸保護観察所・保護司第2回「保護司活動の安全対策にかかる意見交換会」

令和6年12月18日(水)14時から神戸市役所14階AV第一会議室において神戸市福祉局長など6名、神戸保護観察所長など3名、神戸市保護司会連絡協議会として9保護区の会長そして事務局2名の出席のもと第2回「保護司活動の安全対策にかかる意見交換会」が開催されました。

本年5月の滋賀県事案を受けて7月16日に第1回を開催しました。その際、市の安全対策に関する知見の提供が話題となり、11月および12月にかけて神戸市福祉局相談支援課と各区役所生活支援課の職員が各保護司会に出向き「生活保護担当部での対象者とのトラブル事例と安全対策、再犯防止への取り組み、就労支援など」を講演されました。

本日これらの経緯を踏まえ、令和7年度法務省概算要求(更生保護関係)の概要、令和7年度神

戸市の取組み（案）などの説明があり、意見交換が行われました。会議後、神戸保護観察所出席者から「観察所主催の会議よりも積極的な会長発言があり、とても有意義な会議であった」との感想がありました。（和田保護司投稿）



○令和7年2月4日 神戸市保護司会連絡協議会新年互礼会

令和7年2月4日（火）午後6時から8時 湊川神社 楠公会館 菊水の間において神戸市福祉局長ほか、神戸保護観察所長ほか、兵庫県議会議員、神戸市会議員、協議会顧問・参与の多数のご来賓のもと新年互礼会を開催しました。協議会会長の挨拶、神戸市福祉局長・神戸保護観察所長の来賓挨拶、来賓紹介のあと、令和6年春・秋の叙勲受賞者への記念品贈呈、記念撮影が行われました。懇談会は、出席した3名の受賞者から「喜びの言葉」がありましたが、終始、入れ替わり立ち替わり談笑の輪、和やかな場が繰り広げられていました。（和田保護司投稿、山下・大野保護司撮影）



○令和7年2月20～21日 兵庫県保護司代表者等連絡協議会

日時 2月20日（木）～21日（金）

場所 ホテル「夢乃井」

出席者 山下、松澤副会長

神戸保護観察所長の講演、加古川保護区保護司会長の意見発表と意見交換が行われました。

（山下保護司投稿）

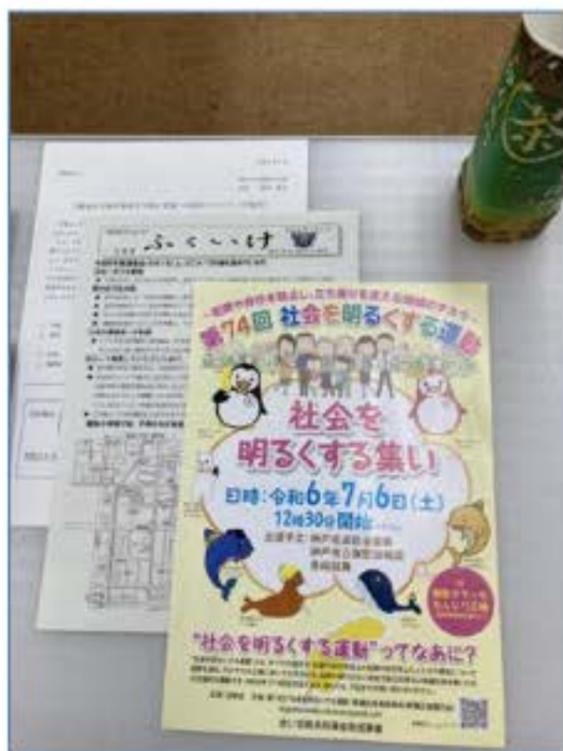


大森保護司（中央区保護司会）撮影

■ 支部活動

○令和6年5月25日 本山支部 福池ふれあいのまちづくり協議会

5月25日福池地域福祉センターにて「福池小学校子供見守り隊」情報交換会及び令和6年度定時総会に参加。(山下保護司投稿)



○令和6年5月25日 本山支部本二小運動会

本山第二小学校にて初夏の青空の下運動会が開催。和田会長、松澤更女会長が出席。紅白対抗リレーに熱い声援を送ると共に健やかなる成長を願いました。(桑山名誉会員投稿)



○令和6年5月25日 本庄支部例会

日時 令和6年 5月25日(土)
18時00分～19時40分

場所 深江会館

出席者 大谷、小野、安田、甲斐、藤川、南本、志井、椎野保護司(以上8名)

議題・連絡事項

- ・人事について
- ・社明協賛パネルについて
- ・社明運動(7/6)について
- ・定例研修について
- ・慶弔規定について
- ・学校との連携について
- ・フェスでのティッシュ等配布(7/27, 10/6)について
- ・その他 (椎野保護司投稿)



○令和6年5月26日 一斉清掃に参加(本山支部)

桑山さん、藤田さん一斉清掃お疲れ様でしたー中野町公園が綺麗になりましたー(石田保護司撮影・投稿、桑山更女顧問撮影)



本山支部保護司からのコメント

A 保護司：藤田さん、石田さんお疲れ様でした。
ありがとうございます
参加できなくて申し訳ございません。
・・・藤田さん仰っておられた保護司の赤ジャンパー腰巻き着なくてもパッチリ目立ってますよ
(笑)

B 保護司：藤田さん、石田さん、本日はありがとうございました。朝から仕事が入ってしまいお手伝いできませんでした。大変暑い中ありがとうございました

C 保護司：いつも作業できず申し訳ありません。清掃ありがとうございます。

D 保護司：暑かったです～
とても綺麗になりました
前回お顔あわせがあった分、色々な方が声かけて下さいました。
赤ジャンパーも暑いけど、見せとかないとあきませんな～って笑っておられました

E 保護司：暑い中、お疲れ様でした
まだ5月なのに夏ですね
田中地区とのつながりを深めて下さってありがとうございます

○令和6年6月16日 本山支部社明運動 パネル掲示

パネル、受け取りました！
そのままマンション管理組合に依頼して、即掲示してもらいました！（石田保護司投稿）



○令和6年6月25日 本山支部社明運動
午前中に福池小学校、午後から本山南小学校へ作文のお願いに行ってきました、ノボリ立ても了解していただきました。（山下保護司投稿）



○令和6年6月30日 魚崎支部社明運動「幟たて」

社会を明るくする運動幟たて
日時 令和6年 6月30日（日）
9時00分～10時30分

場所
魚崎西町会館～魚崎幼稚園～魚崎小学校～
横屋会館～魚崎中学校
参加者 石畠 宮田 西口 松村 板井 長束保護司
(長束保護司投稿)



○令和6年7月3～5日 本山支部社明運動「幟設置」

5つの小学校、2つの中学校、3つの公民館に
山下支部長、川西保護司で幟旗を設置してきました。
(川西保護司投稿)



本山第一小学校



本山第二小学校



本山第三小学校



本山南小学校



福池小学校



本山中学校



本山南中学校



森会館



岡本公会堂



田中公会堂



野寄会館

○令和6年7月4日 本山支部 社明運動街頭宣伝

コープリビング甲南1階甲南げんき村の壁面にパネル、ポスター、チラシを貼って下さいました。(川西保護司投稿)



○令和6年7月6日 魚崎支部会

日時 令和6年 7月 6日 (土)
18時30分～

場所 魚崎西町会館

出席者 石畠 宮田 西口 松村 板井 大谷
石岡 長束保護司



議題

- ① 社明パネルの確認他
- ② 魚崎支部第74回“社会を明るくする運動”について
魚崎支部「ケース研修」
令和6年7月13日(土) 13時30分～
魚崎西町会館
- ③ 第74回“社会を明るくする運動”作文コンテスト依頼について
- ④ 魚崎地区夏まつり・秋まつり社明運動について
うはらの盆夏まつり
7月20日(土) 18時00分集合
ふれあいフェスタ

8月24日(土) 18時00分集合
南町5丁目秋まつり

9月22日(日) 17時30分集合

⑤情報交換 他

次回支部会 8月3日(土) 18時30分～
魚崎西町会館
(長束保護司投稿)

○令和6年7月13日 魚崎支部社明運動事例 研修会

日時 令和6年 7月13日(土)
13時30分～

場所 魚崎西町会館

主催 東灘区保護司会魚崎支部

共催 東灘防犯協会魚崎支部

後援 東灘区保護司会

参加団体 魚崎財産区、魚崎婦人会、魚崎南部民
生委員、魚崎北部民生委員

青少年育成協議会魚崎支部、魚崎中学校、魚崎中
学校PTA

魚崎小学校PTA、東灘防犯協会魚崎支部、東灘
区保護司会

事例研修会資料をもとに

保護観察になったある少年の事例を通じて、少年
が非行に至った要因など根底を考えまた、この少
年や家族を誰がどのように支え、援助していけば
いいのか、さらには少年の健全育成のために学校
と地域社会はどのように連携できるのか、一緒に
話し合い考えてみました。(長束保護司投稿、写
真は長束保護司、松村保護司)



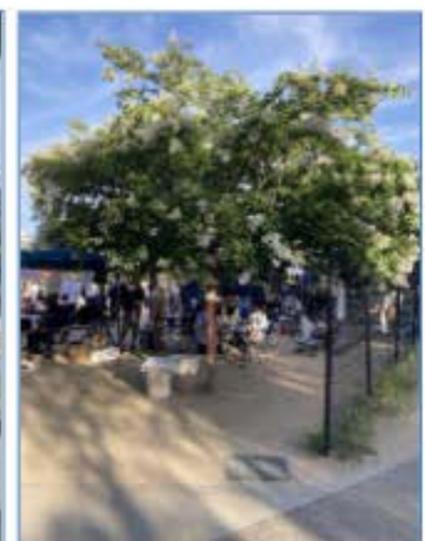
○令和6年7月18日 魚崎支部活動 作文コ ンテスト応募依頼

第74回“社会を明るくする運動”作文コンテ
ストの依頼に魚崎中学校(高倉教頭対応) 魚崎小
学校(藤岡教頭、本郷教頭対応)へ行ってきました
(長束保護司投稿)



○令和6年7月27・28日 本山支部 社明 運動

中野北公園「なかの夏まつり」



サルスベリ満開



たくさんの方に来ていただいています
(山下保護司撮影)

○令和6年8月10日 本山支部 社明運動
長子公園・納涼盆踊り

例年ティッシュ配って街頭広報活動をしてい
ましたが、今年は残念ながら全面禁止とのこと。
山下・和田・川西保護司 御苦労さまでした。



○令和6年8月15日 本山支部社明運動北畑
盆踊り

ティッシュ、ビスケットのコーナーを設置しま
した。(山下保護司撮影)



北畑区地車
インスタグラム



○令和6年8月17日 本山支部 社明運動
田邊・小路盆踊りフェスタ

神戸市立本山第一小学校で開催 山下、石田保
護司参加



○令和6年8月23日 本山支部 社明運動
野寄区「納涼盆踊り大会」

残暑厳しい地藏盆の日、野寄公園にて、社明の
啓発活動ビスケットとティッシュ配布を行いました。
配布が終了する頃には爽やかな風を感じる事
が出来ました。参加者は山下、松澤、藤田、神崎
保護司でした。(藤田保護司投稿)

- ③ 自主研修
SST面接について
10月27日(日) 9時00分～12時00分
魚崎西町会館
参加者の確認
 - ④ 研修旅行
11月28日(木) 加古川学園
参加者の確認
 - ⑤ 地域秋まつり“社会を明るくする運動”
10月12日(土)
魚崎南町4丁目自治会 西浜公園
10月20日(日)
川西自治会 魚崎西町南公園
 - ⑥ 第1期地域別定例研修
 - ⑦ 学校との連携強化事業
11月1日(金) 13時～
 - ⑧ その他
- 次回 11月2日(土) 18時30分～
魚崎西町会館 (長束保護司投稿)



○令和6年度 魚崎支部 “社会を明るくする運動”

- 7月20日(土) 18時00分～
うはらの盆夏まつり 川井公園
- 8月24日(土) 18時00分～
ふれあいフェスティバル 魚崎浜公園
- 9月22日(日)
魚崎南町5丁目秋まつり 住吉川公園
雨天のため中止
- 10月12日(土) 13時00分～
魚崎南町4丁目秋まつり/ゲーム大会
西浜公園
- 10月20日(日) 13時00分～
川西自治会秋まつり 魚崎西町南公園



○令和6年11月24日 本山支部活動 (区内一斉清掃)

◎ 中野町公園参加してまいりましたー！
沢山の方々が参加され、道路にはみ出た枝や、落ち葉、溝、空き缶等のゴミを片付けて公園がスッキリ綺麗になりましたー！皆様お疲れ様でした。

本山支部からは、美男美女3名参加、公園を美しくして参りました！(石田保護司投稿)



この写真を見て、石田保護司が一句 浴衣着て 社明運動 晴れてゆかった (良かった)



○令和6年9月6日 本山支部会

9名の仲間が集まりました。作文コンクールの本山支部内での優秀作を選出した後、面接を含め保護観察活動について活発な意見交換が行われてきました。(山下保護司投稿)



○令和6年9月7日 本庄支部例会

日時 令和6年 9月7日(土)
18時00分～18時50分

場所 深江会館

出席者 大谷、小野、安田、甲斐、藤川、南本、長瀬、浮田、椎野(以上9名)

議題・連絡事項

- ・作文について
- ・定例研修について
- ・学校との連携について
- ・研修旅行について
- ・高知県芸東地区保護司会との情熱交換について
- ・兵庫県更生保護大会(神戸文化ホール)11/8について
- ・防災フェスについて
- ・その他 (椎野保護司投稿)



○令和6年9月7日 本山支部 社明運動

田中区納涼夏祭り

中之町公園で開催。

ビケット、ティッシュ配布完了

すごい熱気、すごいお客様でしたー

山下さん、松澤さん、川西さん、藤田さんお疲れ様でした♪♪♪

(石田保護司投稿、川西保護司撮影)



○令和6年10月5日 魚崎支部会

日時 令和6年10月 5日(土)
18時30分～

場所 魚崎西町会館

出席者 清原 石島 宮田 板井 大谷 石岡
長束保護司

議題

- ① 東灘区“社会を明るくする運動”作文コンテスト表彰式
10月28日(月)16時～
区役所3階会議室
- ② 第75周年記念兵庫県更生保護大会
11月8日(金)12時50分～
神戸文化ホール

- ③ 自主研修
SST面接について
10月27日(日) 9時00分～12時00分
魚崎西町会館
参加者の確認
 - ④ 研修旅行
11月28日(木) 加古川学園
参加者の確認
 - ⑤ 地域秋まつり“社会を明るくする運動”
10月12日(土)
魚崎南町4丁目自治会 西浜公園
10月20日(日)
川西自治会 魚崎西町南公園
 - ⑥ 第1期地域別定例研修
 - ⑦ 学校との連携強化事業
11月1日(金) 13時～
 - ⑧ その他
- 次回 11月2日(土) 18時30分～
魚崎西町会館 (長束保護司投稿)



○令和6年度 魚崎支部 “社会を明るくする運動”

- 7月20日(土) 18時00分～
うはらの盆夏まつり 川井公園
- 8月24日(土) 18時00分～
ふれあいフェスティバル 魚崎浜公園
- 9月22日(日)
魚崎南町5丁目秋まつり 住吉川公園
雨天のため中止
- 10月12日(土) 13時00分～
魚崎南町4丁目秋まつり/ゲーム大会
西浜公園
- 10月20日(日) 13時00分～
川西自治会秋まつり 魚崎西町南公園



○令和6年11月24日 本山支部活動 (区内一斉清掃)

◎ 中野町公園参加してまいりましたー！
沢山の方々が参加され、道路にはみ出た枝や、落ち葉、溝、空き缶等のゴミを片付けて公園がスッキリ綺麗になりましたー！皆様お疲れ様でした。

本山支部からは、美男美女3名参加、公園を美しくして参りました！(石田保護司投稿)



○令和6年12月7日 魚崎支部本年度最後の支部会

日時 令和6年12月7日(土)
18時30分～

場所 魚崎西町会館

出席者 石島 清原 宮田 西口 松村
長束保護司

議題

- ① 令和6年度兵庫県更生保護大会被表彰者について
- ② 東灘区保護司会令和7年新年研修会・新年互礼会について
令和7年1月22日(水)
ホテルプラザ神戸
17時50分～ 新年研修会
18時00分～ 新年互礼会
- ③ 新任保護司候補者の推薦
- ④ その他連絡事項 情報交換
(長束保護司投稿)



○令和7年2月1日 本山支部(R7年度支部体制の決定)

本日午後7時から9時、更生保護サポートセンターにおいて支部員10名のうち9名が参加し、2月度支部会を開催しました。令和7年度東灘区保護司会役員選にともない、本山支部の支部長、副支部長、会計の候補者ならびに専門部会メンバーを決定しました。なお、支部長は4月の東灘区保護司会総会にて承認されます。(和田保護司投稿)



○令和7年2月1日 魚崎支部会
日時 令和7年2月1日(土)
18時30分～
場所 魚崎西町会館

出席者 清原 石島 西口 宮田 石岡松村
大谷 長束保護司

議題

- ① 連絡事項
- ① 地域別定例研修について
日時 令和7年2月12日(水)
13時30分～
場所 東灘区役所
- ② 令和7年度東灘区保護司会総会について
日時 令和7年4月23日(水)
総会 17時00分～
懇親会 18時00分～
場所 ホテルプラザ神戸
- ④ 情報交換
・魚崎支部連絡網について
・令和7年度担当部会について
- ③ 報告；環境調整・対象者
次回 令和7年3月1日(土) 18時30分～1
魚崎西町会館 (長束保護司投稿)



○令和7年2月22日 本庄支部例会

日時 令和7年2月22日(土)
18時00分～19時10分

場所 深江会館

出席者 大谷、小野、安田、藤川、南本、
椎野保護司(以上6名)

議題・連絡事項

- ・懇親会について
 - ・支部会費変更について
 - ・“社会を明るくする運動”(7/6(日)御影クラッセ)について
 - ・本庄支部総会(4/19(土)深江会館)について
 - ・本庄支部長選出について
 - ・その他
- 以上 (椎野保護司投稿)



○令和7年3月16日 本山支部会

本日18時30分からサポートセンターで支部会を開催し、専ら情報・意見交換会をしました。まず、子供食堂を運営している保護司から本日行われた不登校親の会の様子。この時期である中学校、高等学校の入学時の子供、親、学校の苦勞が語られ、そして、登校→卒業→仕事のトラブル→親子のトラブル→犯罪といった流れの事例紹介。更に、出席者が持っている対象者の処遇について。みんな苦勞しています。

その後、場所を変えて「令和6年度の納会」結局22時30分に解散。4時間のワイワイガヤガヤ、みなさん全員がよくしゃべり、店のお客さんから苦情も出るほど。お疲れさまでした。



○令和7年3月14日・21日 魚崎支部活動報告

3月14日金曜日

魚崎中学校卒業式に来賓参加

長束保護司

3月21日金曜日

魚崎小学校卒業式に来賓参加

同窓会会長清原、長束保護司

どちらも晴天に恵まれ

沢山の子ども達が巣立っていきました

新しい世界にて幸多かれと願うばかりです



東灘区保護司会 活動の沿革

東灘区保護司会

会長 和田 道夫

1 東灘区保護司会のあゆみ

(1) 東灘区保護司会の発足

○第二次世界大戦後、新憲法のもと大きな制度改革が行われ、昭和24年5月31日に犯罪者予防更生法が公布されて、新たな国家の制度として更生保護制度が成立した。

○昭和25年5月25日公布「保護司法」により、従来の司法保護委員は「保護司」と改称され、犯罪者予防更生法の規定による保護観察に関する職務を行うこととなった。

○昭和27年7月31日公布「法務府設置法等の一部を改正する法律」により、全国の少年・成人の両保護観察所が統合されて保護観察所を設置したことに伴い、東灘区の少年・成人に分かれていた保護委員会も一本化し、名称を「東灘区保護司会」と改称し、事務所を東灘区民安定所に置いた。

○平成11年4月1日施行の「保護司法の一部を改正する法律」(平成10年5月20日公布) および「保護司会及び保護司会連絡会に関する規則」(平成11年1月19日公布) に基づき、平成11年4月1日に「東灘区保護司会則、細則」を制定し、研修部会・犯罪予防部会・協力組織部会を設置した。

(2) 更生保護サポートセンターの開設

○平成24年7月1日東灘区更生保護サポートセンターを開設した。これは平成21年6月1日姫路市保護司会、平成24年4月1日北区保護司会、尼崎市保護司会、同年6月1日須磨区保護司会に続く5番目である。

○東灘区のほぼ中央にある甲南本通会館3階の和室約20m²に、情報機器・事務用品・打合せ机などを備えている。そして、数十名規模の集会では隣室の有料会議室を利用している。

○令和4年4月28日それまで元会長西尾保護司のお力添えによる食彩館のサービスカウンターでの鍵管理を、セキュリティキーボックス壁掛で保護司会が自主管理(甲南本通会館玄関の鍵も含め)すること

○令和7年3月16日 本山支部会

本日18時30分からサポートセンターで支部会を開催し、専ら情報・意見交換会をしました。まず、子供食堂を運営している保護司から本日行われた不登校親の会の様子。この時期である中学校、高等学校の入学時の子供、親、学校の苦勞が語られ、そして、登校→卒業→仕事のトラブル→親子のトラブル→犯罪といった流れの事例紹介。更に、出席者が持っている対象者の処遇について。みんな苦勞しています。

その後、場所を変えて「令和6年度の納会」結局22時30分に解散。4時間のワイワイガヤガヤ、みなさん全員がよくしゃべり、店のお客さんから苦情も出るほど。お疲れさまでした。



○令和7年3月14日・21日 魚崎支部活動報告

3月14日金曜日
魚崎中学校卒業式に来賓参加
長束保護司

3月21日金曜日
魚崎小学校卒業式に来賓参加
同窓会会長清原、長束保護司
どちらも晴天に恵まれ

沢山の子ども達が巣立っていきました
新しい世界にて幸多かれと願うばかりです



東灘区保護司会 活動の沿革

東灘区保護司会

会長 和田 道夫

1 東灘区保護司会のあゆみ

(1) 東灘区保護司会の発足

○第二次世界大戦後、新憲法のもと大きな制度改革が行われ、昭和24年5月31日に犯罪者予防更生法が公布されて、新たな国家の制度として更生保護制度が成立した。

○昭和25年5月25日公布「保護司法」により、従来の司法保護委員は「保護司」と改称され、犯罪者予防更生法の規定による保護観察に関する職務を行うこととなった。

○昭和27年7月31日公布「法務府設置法等の一部を改正する法律」により、全国の少年・成人の両保護観察所が統合されて保護観察所を設置したことに伴い、東灘区の少年・成人に分かれていた保護委員会も一本化し、名称を「東灘区保護司会」と改称し、事務所を東灘区民安定所に置いた。

○平成11年4月1日施行の「保護司法の一部を改正する法律」(平成10年5月20日公布) および「保護司会及び保護司会連絡会に関する規則」(平成11年1月19日公布) に基づき、平成11年4月1日に「東灘区保護司会則、細則」を制定し、研修部会・犯罪予防部会・協力組織部会を設置した。

(2) 更生保護サポートセンターの開設

○平成24年7月1日東灘区更生保護サポートセンターを開設した。これは平成21年6月1日姫路市保護司会、平成24年4月1日北区保護司会、尼崎市保護司会、同年6月1日須磨区保護司会に続く5番目である。

○東灘区のほぼ中央にある甲南本通会館3階の和室約20m²に、情報機器・事務用品・打合せ机などを備えている。そして、数十名規模の集会では隣室の有料会議室を利用している。

○令和4年4月28日それまで元会長西尾保護司のお力添えによる食彩館のサービスカウンターでの鍵管理を、セキュリティキーボックス壁掛で保護司会が自主管理(甲南本通会館玄関の鍵も含め)すること

に変更した。その結果、サポートセンターの利用曜日・時間が自由になった。

○令和4年6月東灘区保護司会ホームページにある共用ファイルに各人がそれぞれ当番日(午前・午後)・面接日時を入力する「サポートセンター当番カレンダーシステム」を導入した。

(3) 会則の改正

○平成27年4月24日 研修部会、犯罪予防部会、協力組織部会に加えて広報部会を発足した。

理事として支部長5名に専門部会の部長4名を追加した。

○平成29年4月27日 部長の選任を各部会の互選から改選時の役員会での選考に変更した。

副会長3名を若干名に増員し、各部長を副会長とした。

○日常活動は支部が、地区活動は理事会と専門部会が担当し、支部活動の主な内容は

新任保護司候補者の確保、再任保護司の確認

新任保護司研修、処遇会議の開催

学校、地域諸団体との連携

作文コンテストの学校への依頼、受取、お礼

地域の夏祭り等での宣伝活動

年一回の研修旅行や学校との連携強化事業は、五支部の輪番制

一方、地区活動の主な内容は

総会、新年互礼会の開催

社会を明るくする集い、作文コンテストの選考会・表彰式の開催

地域別定例研修会、自主研修の実施

ホームページの作成、東灘区役所との広報活動の連携

大学、更生保護女性会、BBS会、関係機関、地域諸団体との連携

なお、理事会で具体的内容まで検討し、理事会メンバーと専門部員が主体となって実施している。

2 新たな事業展開

平成24年6月8日「保護司制度の基盤整備に関する検討会」の提言「地方公共団体に加え、関係機関・団体、地域住民に保護司活動の内容や意義について理解してもらう」を受けて、地域の人々、そして小・中学生、大学生により広く、深く知っていただくために

・「社会を明るくする運動」では

「集い」の訴求対象を関係機関・団体から地域住民に

「パネル展示」で地域住民に

「作文コンテスト」チラシで直接小・中学生に

新たな「動画コンテスト」募集で大学生に

- ・「学校との連携強化事業」では加害者・被害者にならないよう、教員・PTA等から直接生徒に
- ・新たな「大学との連携活動」で法学部・心理学部の大学生に
- ・「東灘区役所のSNS」で区民に

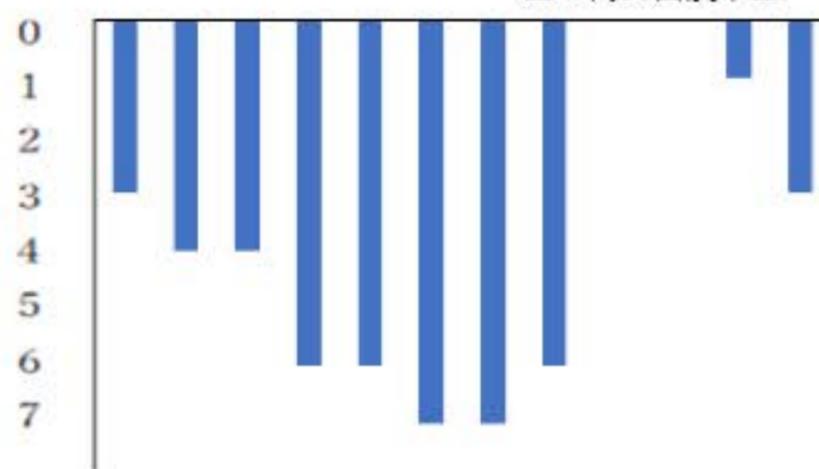
とし、日々の広報活動としてSNSに取り組んでいる。

(1) 社会を明るくする運動

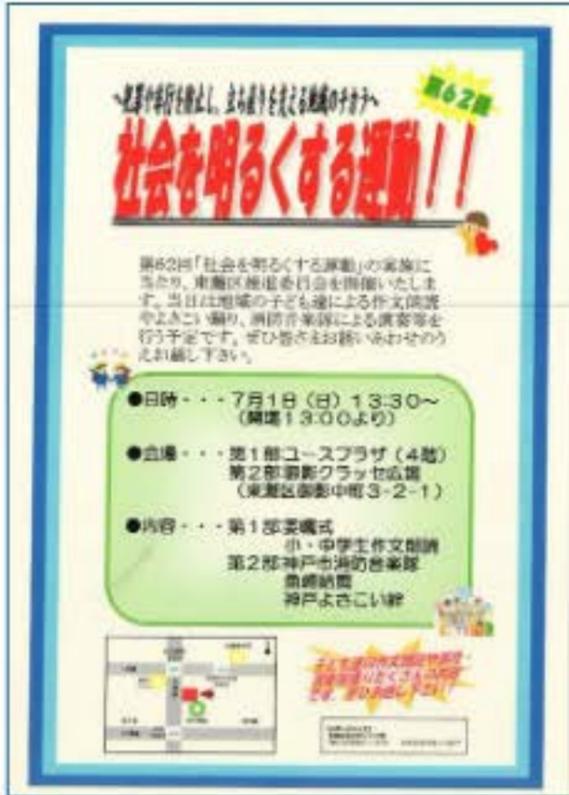
○「社会を明るくする集い」は、平成24年度から従来の室内での関係機関・地域諸団体への「映画+講演」に変えて、ショッピングセンターに来られる地域住民への屋外広場～御影クラッセ だんじり広場～での「音楽+演技」による街頭活動を行っている。

出演者	社会を明るくする運動回数													合計	
	平成	令和	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72		73
神戸市消防音楽隊	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	10
魚崎結舞	○	○	○	○	○	○	○	○	○						8
神戸よさこい絆	○														1
神戸市立御影幼稚園エッセだんじり		○	○	○	○	○	○	○	△				○		8
本山第二小学校PTAコーラス		○	○	○	○	○	○	○							7
魚崎空手クラブ				○											1
兵庫県立御影高校応援部チアリーディング				○		○									2
甲南大学和太鼓同好会（サークル）「甲」					○	○	○	○					○		5
保護司、更生保護女性会員、BBS会員コント					○	○									2
本三バトントワリング部								○	○						2
保護司、更女、BBS会、甲南大学パネル展示								○							1
合計	3	4	4	6	6	7	7	6	0	0	1	3		47	

△：雨天出演中止



令和元年第69回



平成24年度



令和5年度

○令和3年度はコロナ禍で「社会を明るくする集い」を中止したので、非接触型でソーシャルディスタンスが確保できる「パネル展示」を、御影クラッセ4階通路で行った。展示内容は“社会を明るくする運動”ポスターや標語、保護司会等活動紹介パネル、関西国際大学サービスラーニング発表パネルなど。令和4年度以降も継続している。



令和4年度

○「作文コンテスト」では、令和4年度から小・中学生が興味を抱くよう掲示用チラシを作成し、各校への応募依頼時に配布している。また、従来は表彰状及び記念品を保護司が学校に届けていたものを、区役所大会議室で表彰式を行い、区長室で保護者も交えた記念撮影を行っている。



令和4年度

		保護区内学校数	小学校(市立14校)	中学校(市立7校)
		応募区分	学校数	作品数
平成	29年	第67回	2	213
	30年	第68回	4	800
令和	元年	第69回	6	631
	2年	第70回	中止	
	3年	第71回	7	764
	4年	第72回	9	1153
	5年	第73回	11	918

作文コンテストの応募状況

○ 「大学生等メッセージ動画コンテスト」を令和4年度と5年度に試行した。これは“社会を明るくする運動”コンテストとして、①全国の小学生及び中学生を対象の作文コンテスト ②兵庫県内の高校生及び少年院在院生を対象としたエッセイコンテストが行われているので、東灘区独自で大学生等を対象にユーチューブ動画コンテストを企画した。残念ながら応募作品数が少なく、入賞者が連続早稲田大学広域BBS会と関西国際大学心理学部心理学科サービ斯拉ーニングAになったことから本格実施は時期尚早と判断した。

(2) 学校との連携強化事業

学校との連携強化事業も、平成27年度から従来の教員、PTA、地域諸団体への「公開ケース研究または講演」そしてグループ討議等に変えて、生徒を対象に講演そしてグループ討議等直接語りかける活動をしている。なお、最近の講演テーマは次の通り。

令和3年度 ちょっと待って、ケータイ、スマホ

令和4年度 自分と相手を大切にするために

令和5年度 スマホやSNSのトラブルから

身を守るために知っておきたいネットのリスク



令和5年度

(3) 大学との連携活動

東灘地区BBS会からの誘いで、平成29年度から甲南大学法学部刑事政策ゼミの授業に組み込んでいただき、担当教授が退官されるまで開講した。また、令和3年度から関西国際大学心理学部の地域貢献活動を通じて学ぶ「サービ斯拉ーニング」(単位数1)のプログラムのひとつに採用されている。

甲南大学	平成29年	6月23日	更生保護セミナー	
		11月 3日	更生保護プロジェクトin摂津祭(模擬裁判)	
	平成30年	6月28日	更生保護セミナー	
		11月 3日	更生保護プロジェクトin摂津祭(模擬裁判)	
	令和元年	5月25日	更生保護セミナー	
		7月14日	「社会を明るくする集い」ポスター発表	
		9月4～6日	矯正施設等4施設の参観	
11月 4日		更生保護プロジェクトin摂津祭(模擬裁判)		
関西国際大学	令和3年度	秋学期	保護司の紹介	サービ斯拉ーニング BBS活動を通して学ぶ 地域の更生保護(単位数1)
	令和4年度	春学期	保護司インタビュー	
		秋学期	保護司インタビュー	
	令和5年度	春・夏学期	社会を明るくする集い	
		秋・冬学期	保護司インタビュー	
	令和4年度	7月24日～8月 5日	「社会を明るくする集い」パネル展示	
令和5年度	7月29日～8月12日	「社会を明るくする集い」パネル展示		



平成29年6月23日



令和元年11月4日



令和5年7月9日

(4) 東灘区役所による“社会を明るくする運動”の広報活動

○東灘区役所広報紙コミコミ

平成23年12月号からの「作文コンテストの受賞者紹介」に加えて、平成27年から7月号に「社会を明るくする集いのお知らせ」も掲載している。

○フェイスブック

平成30年4月13日 皆さま!!「保護司」をご存じですか?

をスタートに「社会を明るくする集い」「作文コンテスト」などのお知らせを投稿している。

○東灘区役所ホームページの「区長の日記」「区長お散歩日記」「区長室だより」コーナー

東灘区長が平成29年から「社会を明るく集い」、更に令和4年から「作文コンテストの表彰式」の記事を書いて下さっている。

○“社会を明るくする運動”東灘区推進委員会のページ

令和4年5月17日に開設され、「社会を明るくする集い」「パネル展示」「作文コンテスト」などのお知らせと結果報告を掲載している。

(5) 広報部会のSNS活動

平成26年6月28日広報部会準備委員会を上げた。

平成27年2月25日「東灘区保護司会ホームページ」を開設し、同年4月24日総会にて広報部会が発足した。

平成30年10月 ホームページをリニューアル（有料サイトに切替）

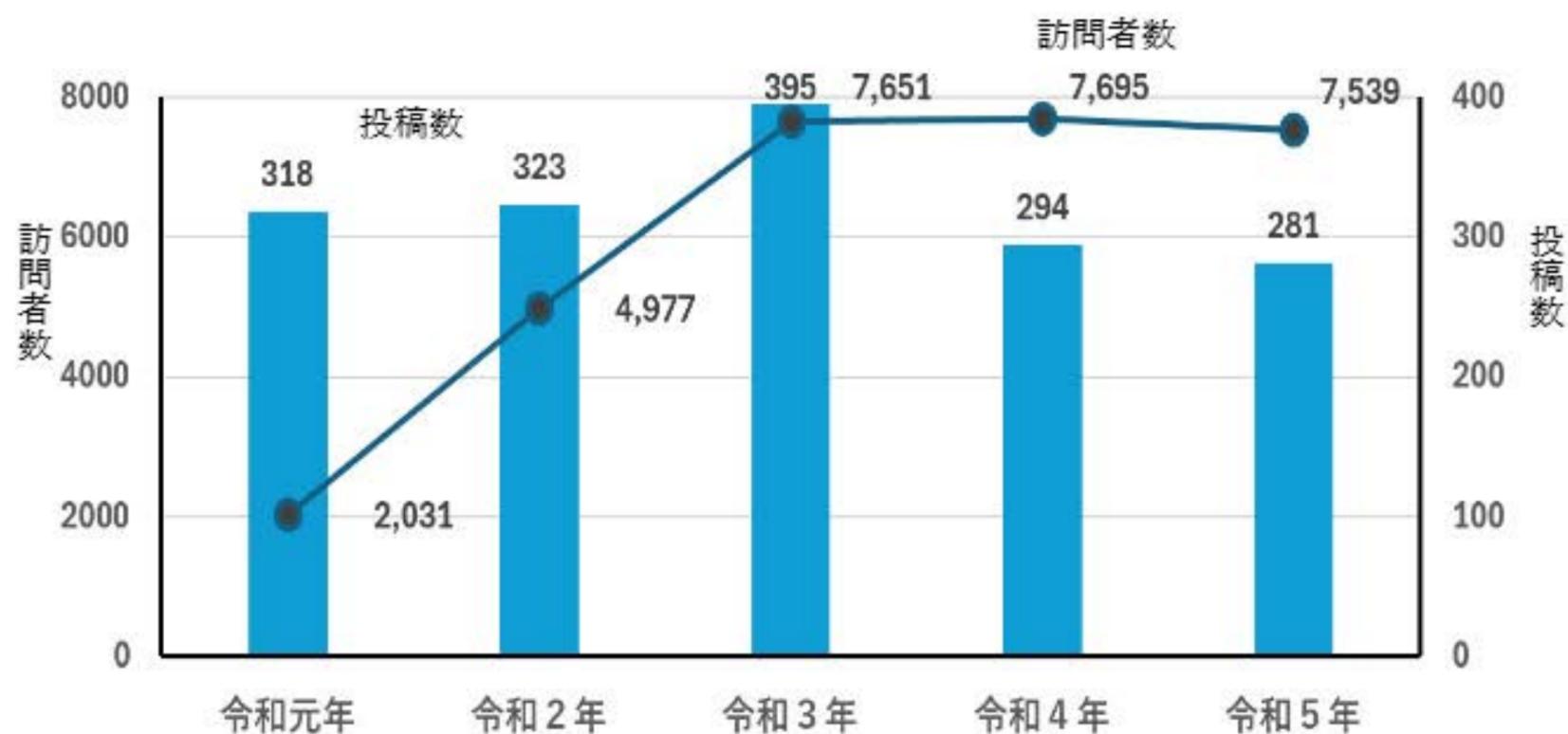
平成29年 3月 ユーチューブを開始

平成29年11月 フェイスブックを開始

平成30年 6月 インスタグラムを開始

9月 ツイッターを開始

令和 3年 8月 全国保護司連盟ホームページに初投稿



ホームページの投稿数と訪問者数

(6) その他の事業展開～自主研修の取組み～

○平成15年度から地域別定例研修年4回に加えて年2回(5月と翌年3月)の自主研修を行っている。

～14年度	地域別定例研修	4回	自主研修	1回
平成15～27年度	地域別定例研修	4回	自主研修	2回
平成28～30年度	地域別定例研修	4回	自主研修	1回
令和1～3年度	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため一部中止			
令和4年	地域別定例研修	4回		SST研修
令和5年	地域別定例研修	3回	自主研修	1回 SST研修

○新型コロナウイルスの感染拡大のために対面研修が出来なかった2年半、その代わりとして日本更生保護協会講演会等を教材としたオンライン研修を令和3年度8回、令和4年度8回、令和5年度上期3回行った。

		視聴期間	教材
令和3年度	第1回	YOUTUBE	法務省 トラウデン直美と知る「立ち直りの最前線」
	第2回	6月3日	日本更生保護協会 第3回オンライン講演会
	第3回	6月24日～26日	日本更生保護協会 第4回オンライン講演会
	第4回	保護司専用ホームページ	令和2年度保護司等中央研修会
	第5回	11月18日～20日	日本更生保護協会 第5回オンライン講演会
	第6回	12月9日～11日	日本更生保護協会 第6回オンライン講演会
	第7回	保護司専用ホームページ	令和3年度保護司等中央研修会
	第8回	11月23日	兵庫県立ひょうごこころの医療センター 研修会
令和4年度	第1回	YOUTUBE	法務省 トラウデン直美と安東弘樹がお送りします「再犯防止」の今
	第2回	政府広報オンライン	ビビるとさくらとトモに深掘り「知るトビラ 保護司という活動」
	第3回	9月29日～10月1日	日本更生保護協会 第7回オンライン講演会
	第4回	11月15日	令和4年度近畿地方保護司代表者協議会
	第5回	YOUTUBE	令和4年度京都府保護司会連合会特別研修会
	第6回	YOUTUBE	保護司等中央研修会 令和4年度研修
	第7回	YOUTUBE	第70回兵庫県更生保護大会
	第8回	2月9日 補講3月4日	神戸保護観察所 保護司特別研修オンライン視聴ZOOM サポセンにてオンライン集合研修
令和5年度	第1回	YOUTUBE	法務省 陣内智則と考える「サイハンボウシ?」
	第2回	7月20日	保護司みらい研究所 【利他】から考える保護司のみらい
	第3回	8月22日～28日	日本更生保護協会 第8回オンライン講演会
	サポセン集合研修		第1回4月22日 第2回7月20日 第3回8月26日

3 今後の取組み

「神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画」に再犯防止推進の具体的な取組みが今後追加されることを受けて、従来の保護司活動の広報啓発に加えて、東灘区役所をはじめ関係機関、地域諸団体と一体となっ
てきめ細かな再犯防止活動を展開していく。

東灘区保護司会

保護司会(保護区)の区域/神戸市東灘区 人口/21万457人

保護司定数/52人 現員/47人(令和6年6月1日)

保護司会組織/会長 和田道夫

副会長 石島幸治 松澤 恵 大谷 宏 山下敬一

協力組織/更生保護女性会 会長 松澤 恵 会員39人

BBS会 会長 田栗江里奈 会員25人



会長 和田道夫

1 保護区の紹介

東灘区はJR神戸線快速で三宮まで7分、梅田まで22分というアクセスの良さと、海と山に囲まれた環境が好まれ、近畿有数の住宅地として発展してきました。阪神・淡路大震災では多大な被害を被り、一時的に人口は減少しましたが、マンションの新築などが相次ぎ、区の人口は震災以前を上回っています。

区内には大学が6校、美術館が5館、魚崎郷・御影郷の酒蔵、お酒落なカフェ・スイーツ店・雑貨店、情緒あふれる下町、臨海工業地域、だんじり32台など様々な顔をもっています。沖合いには海上文化都市として開かれた六甲アイランドもあります。

2 東灘区保護司会のあゆみ

平成11年4月1日施行の「保護司法の一部を改正する法律」(平成10年5月20日公布)および「保護司会及び保護司会連絡会に関する規則」(平成11年1月19日公布)に基づき平成11年4月1日に「東灘区保護司会則、細則」を制定し、研修部会・犯罪予防部会・協力組織部会を設置しました。

平成15年度から地域別定例研修年4回に加えて年2回(5月と翌年3月)の自主研修をしています。

平成24年7月1日に更生保護サポートセンターを開設しました。東灘区のはほぼ中央にある民間施設3階の和室約20㎡に情報機器・事務用品・打合せ机などを備え、隣室には数十名規模の有料会議室があります。

平成27年4月24日に3つの部会に加えて広報部会を発足しました。この機会に、迅速な事業展開を目指して、理事として支部長5名に加え専門部会の部長4名を増員しました。

平成29年4月27日に正副会長の意思疎通を深めるため、各部長を副会長としました。

新型コロナウイルスの感染拡大のために対面研修が出来なかった2年半、その代わりとして日本更生保護協会講演会などを教材としたオンライン研修を令和3年度8回、令和4年度8回、令和5年度上期3回おこないました。

令和4年4月28日に近隣の食彩館サービスカウンターに管理依頼していた更生保護サポートセンターの鍵を、セキュリティキーボックス壁掛にし、保護司会の自主管理としました。その結果、サポートセンターの利用曜日・時間が自由になりました。

令和4年6月からサポートセンター当番カレンダーは、ホームページにある共用ファイルに各人が当番日(午前・午後)・面接日時を入力するシステムとしています。

3 新たな事業展開

平成24年6月8日「保護司制度の基盤整備に関する検討会」の提言「地方公共団体に加え、関係機関・団体、地域住民に保護司活動の内容や意義について理解してもらうため、保護観察所と保護司会が各種方策に取り組むことが必要である」を受けて、訴求対象を

- ・関係機関、地域諸団体から地域住民に
- ・教員、PTAから生徒に

- 新たに法学部、心理学部の大学生に
- 区役所のSNSで区民に

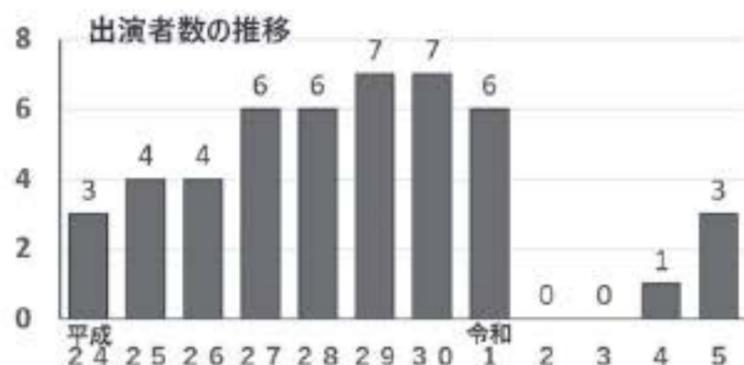
変化、拡大しています。

(1) 社会を明るくする集い

平成24年から従来の室内での関係機関・地域諸団体への「映画+講演」に変えて、ショッピングセンターに来られる地域住民への屋外広場での「音楽+演技」による街頭活動としています。

平成24年～令和5年の出演回数

出演者	出演回数
神戸市消防音楽隊	10
魚崎結舞	8
神戸よさこい絆	1
神戸市立御影幼稚園エッセだんじり	8
本山第二小学校PTAコーラス	7
魚崎空手クラブ	1
兵庫県立御影高校応援部チアリーダーイング	2
甲南大学和太鼓同好会（サークル）「甲」	5
保護司、更生保護女性会員、BBS会員コント	2
本三バトントワリング部	2
保護司、更女、BBS会、甲南大学パネル展示	1



(2) 作文コンテスト

令和4年から掲示用チラシを作成し、各校への応募依頼訪問時に配布しています。

また、従来は表彰状及び記念品を保護司が学校に届けていたものを、区役所大会議室で

表彰式を行い、区長室で保護者も交えた記念撮影を行っています。

保護区内学校数	小学校(市立14校)		中学校(市立7校)			
	学校数	作品数	学校数	作品数		
平成	29年	第67回	2	213	5	470
	30年	第68回	4	800	5	1,140
令和	元年	第69回	6	631	4	798
	2年	第70回	中止			
	3年	第71回	7	764	6	758
	4年	第72回	9	1,153	5	627
	5年	第73回	11	918	4	669

(3) 東灘区役所による広報活動

a. 東灘区役所広報紙コミコミ

平成23年12月号からの「作文コンテストの受賞者紹介」に加えて、平成27年から7月号に「社会を明るくする集いのお知らせ」を掲載しています。

b. フェイスブック

平成30年4月13日「皆さま!!「保護司」をご存じですか?」をスタートに「社会を明るくする集い」「作文コンテスト」などのお知らせを投稿しています。

c. 東灘区役所ホームページの「区長の日記」「区長お散歩日記」「区長室だより」コーナー

平成29年から「社会を明るく集い」、更に令和4年から「作文コンテストの表彰式」の記事を掲載しています。

d. “社会を明るくする運動”推進委員会のページ

令和4年5月17日に開設され、「社会を明るくする集い」「パネル展示」「作文コンテスト」などのお知らせと結果報告を掲載しています。



(4) 学校との連携強化事業

学校との連携強化事業も平成27年から、従来の教員、PTA、地域諸団体への「公開ケース研究」または講演そしてグループ討議等に変えて、生徒を対象に講演そしてグループ討議等直接語りかける活動をしています。なお、最近の講演テーマは次の通りです。

- 令和3年 ちょっと待ってケータイ・スマホ
- 令和4年 自分と相手を大切にするために
- 令和5年 スマホSNSのトラブルから身を守るために知っておきたいネットのリスク

(5) 大学との連携活動

東灘地区BBS会からの誘いで、平成29年度から甲南大学法学部刑事政策ゼミの授業に組み込んでいただき、担当教授が退官されるまで開講しました。また、令和3年度から関西国際大学心理学部の地域貢献活動を通じて学ぶ「サービスマーケティング」(単位数1)のプログラムのひとつに採用されています。

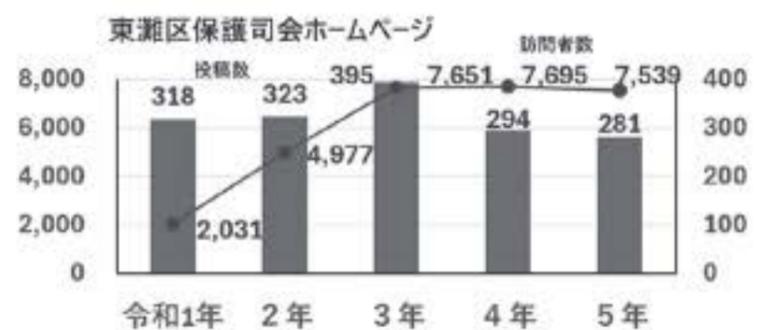
甲南大学	平成29年度	6月23日	更生保護セミナー
		11月3日	模擬裁判 in 摂津祭
	平成30年度	6月28日	更生保護セミナー
		11月3日	模擬裁判 in 摂津祭
	平成31年度	5月25日	更生保護セミナー
		7月14日	ポスター発表
9月4～6日		矯正施設等4施設の参観	
11月4日		模擬裁判 in 摂津祭	
関西国際大学	令和3年度	秋学期	保護司の紹介
	令和4年度	春学期	保護司インタビュー
		秋学期	保護司インタビュー
	令和5年度	春・夏学期	社会を明るくする集い
		秋・冬学期	保護司インタビュー
	令和4年度	7月24日～8月5日	
令和5年度	7月29日～8月12日		パネル展示



(6) 広報部会のSNS活動

平成26年6月28日に広報部会準備委員会を立上げ、平成27年2月25日に「東灘区保護司会ホームページ」を開設し。同年4月24日総会にて広報部会を発足しました。

- 平成30年10月 ホームページのリニューアル(有料サイトに切替)
- 平成29年3月 ユーチューブを開始
- 平成29年11月 フェイスブックを開始
- 平成30年6月 インスタグラムを開始
- 9月 ツイッターを開始



4 今後の取り組み

保護司会活動の新たな事業展開に取り組むとともに、保護司個人で担当する保護観察も保護司会全体の活動としてとらえ、年齢・経験を超えた「いつでも、だれでも、なんでも」話し合える風通しのよい東灘区保護司会にしたいと思っています。